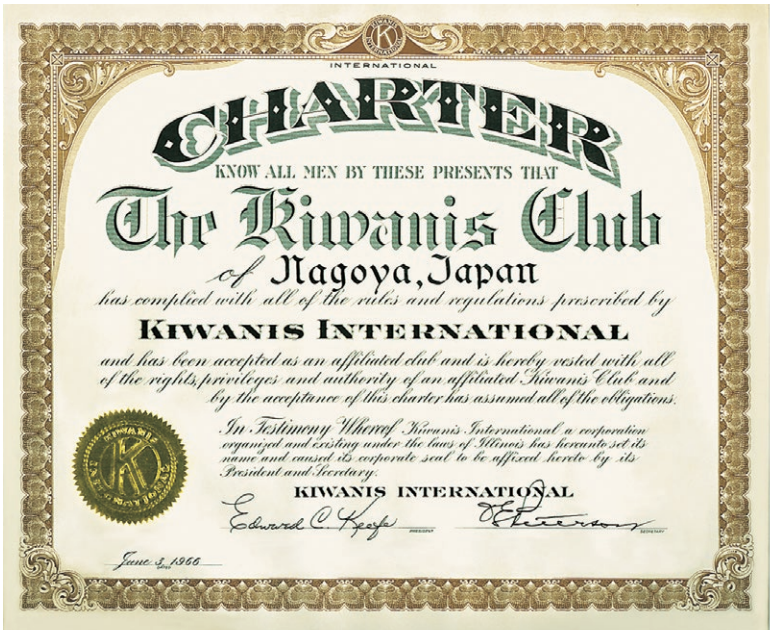
Kiwanis Club of Nagoya

60th Anniversary

名古屋キワニスクラブ創立60周年記念誌

名古屋キワニスクラブ

創立60周年記念誌


INTERNATIONAL

CHARTER

KNOW ALL MEN BY THESE PRESENTS THAT

The Kiwanis Club

of Nagoya, Japan

has complied with all of the rules and regulations prescribed by

KIWANIS INTERNATIONAL

and has been accepted as an affiliated club and is hereby vested with all of the rights, privileges and authority of an affiliated Kiwanis Club and by the acceptance of this charter has assumed all of the obligations.

In Testimony Whereof, Kiwanis International a corporation organized and existing under the laws of Illinois has hereunto set its name and caused its corporate seal to be affixed hereto by its President and Secretary.

KIWANIS INTERNATIONAL

Edward C. Krapf — PRESIDENT

E. Peterson — SECRETARY

June 3, 1960

60th Anniversary

Kiwanis Club of Nagoya



名古屋キワニスクラブ　バナー

目 次

名古屋キワニスクラブ設立の精神 …… 4

ごあいさつと祝辞 …… 6

記念事業報告 …… 12

　名古屋小児がん基金への寄付金の寄贈 …… 12

　「もりの学舎まつりの開催
　～キッズインタープリターの養成～」事業に対する助成 …… 13

　名古屋キワニスクラブ奨学金制度 …… 14

歴代会長座談会 …… 15

委員会の活動 …… 24

社会奉仕活動の記録 …… 30

　新しい活動 …… 30

　コロナ禍での特別支援 …… 31

　キワニスドールを作る会の歩み …… 32

名古屋キワニスクラブの歩み …… 34

　歴史を刻む活動 …… 34

　この 10 年の歩み（2017 年度－2026 年度） …… 36

思い出のアルバム（2017 年度－2026 年度） …… 46

名古屋キワニスクラブ設立の精神

1966 年 9 月 1 日、名古屋国際ホテルにて、キワニスインターナショナル・グレン・リード会長夫妻を迎えて、記念すべき「名古屋キワニスクラブチャーター授与式」が行われた。これはその時の野渕三治初代会長のあいさつを記録したものであり、60 年を経た今もなお、野渕初代会長のクラブ設立への思いがみずみずしく伝わってくる。創立 60 周年を迎え、新たな一歩を踏み出すにあたり、「名古屋キワニスクラブ設立の精神」をもう一度胸に深く刻みたい。

初代会長
野渕　三治



本日は遠くアメリカから、我々の尊敬するキワニスインターナショナル会長のリード博士ご夫妻をお迎えいたしまして、またスポンサークラブである東京キワニスクラブの会長であられる原文兵衛さん、前会長であられる鹿内さんを初めとする役員の方々と、また当地ご在住のご来賓といたしましては、桑原愛知県知事様、杉戸名古屋市長様、井上中部経済連合会長様、篠原名古屋大学総長様、またアメリカと当地をつないだ全国総領事殿などをお迎えいたしまして、来賓各位にはご多忙な時間をご割愛されましてご来席を賜った次第でございます。こうしてここに、当名古屋キワニスクラブのために、祝賀会を挙行いたしますことは、我々名古屋クラブ会員の最上の喜びであり、また光栄に存ずるところでございます。特にわざわざ米国からご来日のリード会長ご夫妻に対しましては、心から歓迎の意を表する次第でございます。また、先刻申し上げました来賓の方々のご光来につきましては、誠にありがとうございました。会員一同が忘れ得ざる思い出になることと存ずる次第でございます。この加盟祝賀会はキワニス全国本部を初め、東京キワニスのご指導、ご援助があってはじめて実現をみたと申すべきものでございました。私どもはここに、五千数百のクラブ、二十数万の会員の中に本日をもって加わるわけでございます。この場をお借りいたしまして、厚く御礼を申し上げる次第でございます。リード会長ご夫妻から、どうか米国の会員の皆様へよろしく、また、原会長様からは東京の会員各位へどうかよろしくご鳳声を賜りたいと思う次第でございます。

さて、宇宙時代とも第２次産業革命時代とも呼ばれる、新しい時代を迎えました今日、技術進歩によりまして世界が日増しに狭くなっております。お互いに国境を越え、民族を越え、知り合う機会が以前に比べてずっと多くなっておる時代かと考えます。しかしながら、世界の諸状況を見ますと、必ずしもお互いのコミュニケーションと申しますか、相互理解が十分であるとは言えない状態下にあるように観察されます。人類にとって住みよい、幸福な世界建設のためには、ま

ず、しっかりしたその各国間の友好関係が築かれねばならないことは言うまでもないことでございます。キワニスクラブは奉仕という人類共通の理想をかかげた国際奉仕団体でございますが、本日当クラブがこのキワニスインターナショナルの仲間入りを正式にさせていただきますことは、少しオーバーな言い方かもしれませんが、国際間の友好関係の確立が急務である、また人間の心の開発が科学の開発より遅れておる今日、さらに我々お互いの生活を顧みまして、己に対するサービスより、社会に対するサービスの方がはるかに遅れておる現在におきまして、誠に意義深い出来事であると言わなければならないと思うのでございます。

我々は、今後一層キワニスの集いを通じまして相互の友情が深まりますこと、また会員各自の自己啓発が高まり、各々の持つ職場において、より一層の社会的奉仕ができますよう、心から期待しておる次第でございます。

ところで、当クラブは設立後間もないことであり、現在のところ毎週の例会におきまして会員相互の親睦を深め、また各種の勉強をなし、もって会の将来の発展の礎を築いておる段階でございますが、ゆくゆくは名古屋というローカルカラーを生かした、種々の企画を立案いたしまして、もってユニークな計画を持ち、クラブを発展せしめまして、キワニス精神を大いに打ち出していく所存でございます。

当クラブが位置しております名古屋市と申しますのは、日本の中央部、太平洋側に面した、東京と大阪の中間に位置する、人口 200 万の都市でございまして、歴史的に見ますと、相当古くから繁栄した地域でありますが、近年はとみに中部圏開発の要となるべく、そのバラエティ溢れる未来に生きる青年都市として、脚光を浴びているところでございます。当クラブはこの名古屋地区を中心として、主導的役割を、甚だ僭越な言い方でございますが、いささか主導的役割を果たしております、官界、財界、学界の博学たる会員を擁しておるのでございます。現在会員は今だ 46 名の少数ではありますが、私どもが誇りを持って申し上げられますことは、会員がいずれも当地第一級のジェントルマンでございまして、第一線で活躍しておる有能な人物ばかりであるということでございます。なお、これからは会員の増加も慎重に図って行くつもりでございます。また、この種の集まりは、ともすればマンネリぎみに陥りやすいものなので、この点には十分な注意を払いまして、さらに各委員会の活動を通じまして、たくましくキワニスの使命を果たすべく心掛けたいと思っておるものでございます。

先ほども申し上げましたように、当クラブはまだ誕生したばかりで、しかも本日正式にお仲間入りができたばかり、何かと今後、温かいお導きを必要といたします。どうかよろしくお願いいたします。リード会長ご夫妻のご健勝と全キワニスクラブ会員のご活躍を祈って名古屋クラブ会員一同を代表いたしまして、ごあいさつを申し上げる次第でございます。





ごあいさつ

名古屋キワニスクラブ 会長　松井 徹



名古屋キワニスクラブは、東京に続く日本で二番目のクラブとして 1966 年に設立され、本年 2026 年、創立 60 周年という大きな節目を迎えることができました。

このように長い歩みを重ねてこられましたのは、ひとえに地域の皆様ならびに関係諸団体の皆様の長年にわたるご支援ご指導の賜物と深く感謝申し上げます。また、歴代会長をはじめ諸先輩方のご尽力、ご献身、そして会員の皆様の温かい支えと絶え間ない努力の積み重ねによるものと考えます。あらためて全ての皆様に、心より感謝申し上げ敬意を表します。

この度、「名古屋キワニスクラブ創立 60 周年記念誌」を上梓いたしましたが、この編集作業は当クラブの歴史を思い返す貴重な機会ともなりました。

この 10 年を振り返りますと、最も大きな出来事は新型コロナウイルス感染症による世界的なパンデミックでありました。思うように活動できない日々が続く中でも、例会の開催方法を工夫しながら、仲間とのつながりを絶やさず、クラブ活動を継続してまいりました。また、困難な状況に置かれた方々への支援にも取り組み、「今だからこそできる奉仕」を模索し続けた時間でもありました。

当クラブの例会は、この 60 年間で 2726 回を数えます。コロナ禍においても歩みを止めることなく活動を続けられたことは、当クラブの結束の強さと、奉仕への思いの深さを表しているように感じております。

これまで当クラブは、児童福祉の向上や教育支援、地域社会との連携など、さまざまな奉仕活動に取り組んでまいりました。

「社会公益賞」や、病院小児科・児童福祉施設への図書寄贈を行う「キワニス文庫」は 50 年以上にわたり継続しており、「なごや子育てフォーラム」への協賛は本年で 28 回となり、また、「里親フォーラムあいち」への協賛も 20 回を迎えました。

さらに近年では、「キッズインタープリター養成事業」への支援や、児童養護施設などの子どもたちに仕事や社会とのつながりを伝える「キワニスルーム」活動にも取り組んでおります。どの活動も決して派手なものではありませんが、地域に寄り添いながら地道に続けていくことにこそ、大きな意味があると感じております。

この 60 年の間に、社会は大きく変化し、子どもたちを取り巻く環境や課題も多様化してまいりました。しかし、そのような時代の中にあっても、当クラブは “Serving the children of the world”「子どもたちのために奉仕する」という理念を大切にしながら、一歩一歩活動を積み重ねてまいりました。

本記念誌には、これまでの歩みとともに、諸先輩方の思いや活動の記録が収められております。先人の努力と志に触れることで、私たち自身がクラブの原点を見つめ直し、これからの未来を考える機会になれば幸いです。また、本誌の編纂にあたり、ご協力を賜りました関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

60 周年は、これまでの歴史を振り返る節目であると同時に、新たな一歩を踏み出す出発点でもあります。これからも、先輩方が築いてこられた伝統を大切にしながら、時代に合った奉仕のあり方を模索し、地域社会に必要とされる活動を続けてまいりたいと存じます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

Kiwanis



Dear Kiwanis Club of Nagoya,

Congratulations on your 60th anniversary! I am sending my best wishes as you mark this wonderful event. Reaching this anniversary is not just a marker of time; it is a testament to the unwavering passion, commitment, and resilience that your members have shown in improving the lives of children and strengthening your communities.

Keep leading with kindness, welcoming new members, and working together toward a brighter future. Let's continue to get together and share the impact you are making in the Nagoya area to inspire others to join in the work to create a stronger community and organization.

With your continued commitment, you bring magic into the lives of those we serve. I can't wait to see all that you'll continue to accomplish in the years ahead!

Yours in friendship and Kiwanis service,

Michael Mulhaul
2025-26 President
Kiwanis International

名古屋キワニスクラブの皆様

60 周年おめでとうございます！この素晴らしい日を迎えられることをお祝い申し上げます。この記念日は単なる節目ではありません。会員の皆様が子どもたちの生活を改善し、地域をより良くするための、ゆるぎない情熱と献身、強靭性の証しです。

ぜひ、今後とも寛容さをもって他を率い、新しい会員を迎え、より明るい未来に向かって協力していってください。また、名古屋に皆様がもたらしたインパクトを共有し、コミュニティと組織をより強くする活動に参加するよう他の人々を動機づけてください。

皆様の継続的な関わりにより、私たちが奉仕する人々に魔法をかけることができます。今後また、皆様が達成されることを拝見するのが楽しみでなりません！

キワニスでの友情と奉仕に於いて

国際キワニス
2025-26 会長
Michael Mulhaul

名古屋キワニスクラブ 創立60周年を祝して

国際キワニス日本地区 ガバナー　中井 毅



名古屋キワニスクラブ松井徹会長様、築山宗彦副ガバナー様、歴代会長の皆様、会員の皆様におかれましては、クラブ創立 60 周年という輝かしい節目を迎えられ、ここに盛大なる記念式典並びに祝賀会を開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

貴クラブは、長年にわたり日本の産業の中心である中部地域におけるキワニスクラブとして、地域社会への奉仕活動に真摯に取り組まれ、日本地区の発展にも大きく貢献してこられました。

創立以来、子どもたちへの支援活動、地域福祉への貢献、青少年育成事業、国際交流活動など、多岐にわたる奉仕活動を継続され、その積み重ねは地域社会から厚い信頼と高い評価を得ておられます。長年にわたりクラブを支えてこられた会員皆様のご努力と情熱に、深く敬意を表します。

また、名古屋キワニスクラブは、日本地区におけるリーダー的存在として、極めて品格の高い会員と、多くの会員数を安定的に維持するという稀に見るモデルを形作ってこられました。各界との交流や協力関係を築かれ、キワニス精神の普及と発展に大きな役割を果たしてこられました。

今日、世界は大きな変化の時代を迎えておりますが、そのような時代であるからこそ、人と人との絆、地域への奉仕、そして子どもたちの未来を支える活動の重要性は、ますます高まっております。名古屋キワニスクラブが、これからも温かい友情と強い行動力をもって、地域社会並びに国際社会への貢献をさらに発展させていかれることを切に願っております。

そして、60 年という歴史を礎に、次なる 70 年、100 年へ向け、新たな歩みを力強く進められますことを祈念申し上げます。

名古屋キワニスクラブ会員皆様のご健勝とご多幸、そして貴クラブの益々のご発展を心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。誠におめでとうございました。

名古屋キワニスクラブ 創立60周年を祝して

公益財団法人 キワニス日本財団 理事長　増田 好平



名古屋キワニスクラブ創立 60 周年、誠におめでとうございます。昭和 41 年 1 月 24 日に設立されて以来、60 年、営々と活動を続けられ、ここに 60 周年を迎えられたことに、深甚なる敬意を表したいと思います。60 周年という長きにわたる活動を今日まで続けられたことは、名古屋キワニスクラブの会員の皆様の永年にわたる様々なご努力の積み重ねの賜物だと思います。名古屋キワニスクラブの会員の皆様は、そのようなご苦労、ご努力に思いをいたされ、お喜びに堪えないお気持ちをお持ちのことと推察いたします。

名古屋キワニスクラブにおかれては、社会貢献活動を顕彰する「社会公益賞」の贈呈や病院や児童福祉施設へ図書を寄贈する「キワニス文庫」を、クラブ創設直後から 50 年以上にわたって行っておられ、さらに、なごや子育てフォーラムや里親フォーラムの支援、キワニスドールのプロジェクトや災害義援金等の募金活動などの幅広い活動に取り組んでおられると承っております。

又、私が理事長を務めておりますキワニス日本財団は、全国のキワニアンからのご寄付等を財源として、各キワニスクラブの「子どもたちのための」プロジェクトに対する資金助成を主たる事業としておりますが、名古屋キワニスクラブは、当財団に対しても、アニュアル・ギビング・プログラムや災害義援金等に対して、多大なるご協力をいただいております。当財団としても、感謝に堪えない気持ちで一杯です。

まさに、名古屋キワニスクラブの活動は、キワニスのモットーである「世界の子どもたちに奉仕する」を体現しているものであり、また、他のクラブの模範となるものではないかと考えます。

現在、国際キワニス日本地区には、約 40 のキワニスクラブがありますが、その中で、60 周年を迎えたクラブとしては、私が所属しております東京キワニスクラブに続き、名古屋キワニスクラブが 2 番目になります。又、名古屋キワニスクラブは、会員数も 130 名を超えており、国際キワニス日本地区で 2 番目に大きいビッグクラブです。その意味で、今後とも、名古屋キワニスクラブが、松井会長の下、国際キワニス日本地区内の他のクラブの目指すべきキワニスクラブとして、これまで以上に、活発に活動され、発展されることを祈念してやみません。

重ねてになりますが、名古屋キワニスクラブの 60 周年、誠に、おめでとうございます。

祝辞

愛知県知事　大村 秀章



このたび、名古屋キワニスクラブが創立 60 周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

広く世界中で活動を行うキワニスインターナショナルの日本国内２つめの加盟クラブとして、1966 年の創立以来、社会貢献活動を顕彰する「社会公益賞」の贈呈、病院小児科や児童福祉施設へ図書を寄贈する「キワニス文庫」を始めとした青少年育成、環境保全活動など、地域に根ざした幅広い社会奉仕活動に御尽力され、子どもたちが笑顔で暮らし、夢と希望を育むことができる社会の実現に貢献し続けていただいております。

これも、松井会長始め、歴代の役員及び会員の皆様の多大な努力の賜物であり、深く敬意を表します。

本県の取組に対しましても、名古屋キワニスクラブ創立 50 周年記念事業として、2016 年から 10 年もの長きにわたり様々な御支援をいただいてきたところです。

児童養護施設等から大学へ進学した子どもたちのための奨学金について御協力をいただきましたことは、子どもたちが学業に専念する環境を整え、安心して大学生活を送る大きな支えとなりました。

また、愛・地球博記念公園内のキワニスの森の中にある「もりの学舎（まなびや）」で、子どもたちが自然体験や工作を通じて、楽しみながら環境について学ぶ活動へも御支援をいただき、参加した子どもたちは、次世代の環境リーダーとして輝くための貴重な経験を積むことができました。

この環境学習活動については、この度、名古屋キワニスクラブ創立 60 周年記念事業として引き続き御支援をいただけることになりました。心から敬意と感謝の意を表する次第です。

私たちは、水や大気、食料やエネルギーといった自然の恵みに支えられて暮らしています。その一方で、私たちの活動は環境に影響を与え、身近な廃棄物の問題から、地球温暖化の進行、生物多様性の損失といった地球規模の問題に至るまで、様々な環境課題が顕在化しています。

そこで、愛知県では、こうした課題を克服し、持続可能な社会を築き上げていくため、問題の本質や解決に向けた方法を考え、具体的な行動を起こすことができる人づくりを進めておりますが、このためには多くの方々との連携が必要であり、とりわけ、子ども最優先をモットーに将来を担う子どもたちの健全育成に取り組まれる名古屋キワニスクラブの皆様の活動は本県にとって大変心強いものであります。

名古屋キワニスクラブの皆様におかれましては、今後とも、「環境首都あいち」の実現、そして環境と経済、社会との統合的向上が図られた「持続可能な社会」づくりに格別の御支援、御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

最後に、名古屋キワニスクラブ創立 60 周年記念式典の開催に御尽力されました築山実行委員長を始め関係の皆様に深く敬意を表しますとともに、名古屋キワニスクラブの益々の御発展と、会員の皆様方の御健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

祝辞

名古屋市長　広沢 一郎



名古屋キワニスクラブが創立 60 周年という輝かしい節目を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

貴クラブが設立された 1966 年頃を振り返ると、東海道新幹線の開業や名神高速道路の全線開通に象徴されるように、わが国が高度経済成長のただ中にあった時代です。名古屋市においても、サカエチカの開業や人口が 200 万人を突破するなど、活気に満ちた時代であったことに思いが至ります。それから 60 年の長きにわたり、社会情勢の変化や時代の紆余曲折の中にあっても、貴クラブが一貫して子どもたちとその未来に向き合って活動を続けてこられたことに、深く敬意を表します。

近年、少子化の急速な進行が深刻な課題となっています。それは本市においても例外ではなく、出生数の減少は、名古屋のまちの将来を大きく左右する喫緊の課題であると認識しています。同時に、どのような時代にあっても、子どもたちが未来への希望を胸に、安心して健やかに成長できる環境を整えることが、私たちの重要な責務であると考えています。

さて、貴クラブには、社会公益賞やキワニス文庫をはじめ、児童養護施設などの子どもに対する給付型奨学金、なごや子育てフォーラムへのご協賛など、幅広い社会奉仕活動にご尽力いただいています。また、本市と名古屋市立大学が共同で実施している「ようこそ大学へ！プロジェクト」では、「キワニスルーム」として、様々な分野でご活躍されている方々による特色ある講座を実施していただいています。これらの長年にわたるご貢献に、心から感謝申し上げます。

本市では、「なごや子どもの権利条例」に基づき、子どもにとって大切な権利を保障するとともに、子どもの視点に立ち、子どもとともに最善の方法は何かを考え、子どもの健やかな育ちを社会全体で支援するまちを、市民の皆様とともにつくってまいります。多様化する教育・保育ニーズへの対応をはじめ、児童虐待対策、子どもの居場所づくりや体験機会の提供など、今日的な課題やニーズを的確に捉え、子どもや若者、子育て家庭を支える取組みを今後も着実に推進してまいります。

また、本年 9 月から「第 20 回アジア競技大会」が、10 月から「第 5 回アジアパラ競技大会」が、愛知・名古屋を中心に開催されます。両大会は、本市が今までに経験したことのない規模の国際総合スポーツ大会です。大会を成功に導くことはもとより、そこから生まれるレガシーを、共生社会の実現をはじめとする様々な分野に生かし、次の時代へとつないでまいります。

今後、社会はさらに多様化し、新たな課題への対応が求められることと存じますが、そうした中にあっても、貴クラブが培ってこられた経験と信頼、そして奉仕の精神のもと、引き続き大きな役割を果たされることを期待しています。

名古屋の未来を担う子どもたちを応援し、より魅力あるまちを実現するためには、貴クラブの皆様をはじめ、市民の皆様との連携と協力が不可欠です。今後とも、格別のご支援とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

貴クラブのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご活躍を心から祈念いたします。

記念事業報告

当クラブでは大きな節目となる創立 60 周年を迎えるにあたり、令和 6 年(2024 年)11 月に「60 周年記念事業準備委員会」(委員長：入谷正章会員)を設置して検討を開始し、令和 7 年(2025 年) 5 月からは「60 周年記念事業実行委員会」(委員長：築山宗彦会員)に移行し、記念事業、記念式典・記念祝賀会、記念誌について、これまでの歩みを踏まえつつ、子どもたちの未来に奉仕するキワニスクラブにふさわしく、そして名古屋らしい内容となるよう、その具体案を検討してまいりました。

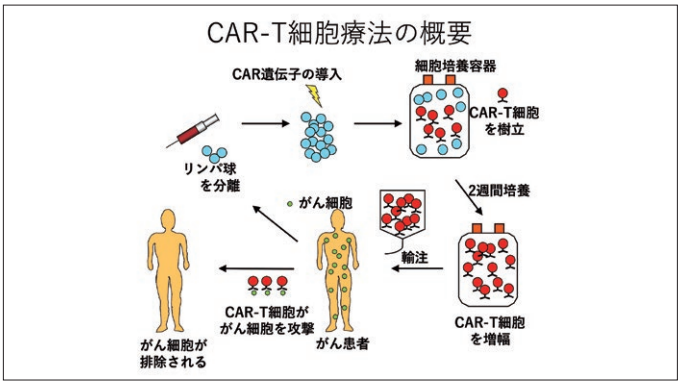
60 周年記念事業としては、名古屋小児がん基金への寄付金の寄贈ならびに「もりの学舎まつりの開催～キッズインタープリターの養成～」事業に対する助成の 2 件を行うこととし、50 周年記念事業として 10 年間続けてきた名古屋キワニスクラブ奨学金制度は、令和 8 年度で事業を終了することといたしました。

【創立60周年記念事業】
名古屋小児がん基金への寄付金の寄贈

名古屋小児がん基金は、小児がん治療に関する研究開発の推進と全ての子どもが最先端の医療を受けられる仕組みづくりを目指して平成 28 年(2016 年)に設立され、当クラブはいち早くその年の 7 月に同基金に対して名古屋キワニスクラブ社会公益賞を贈呈して活動を支援いたしました。同基金はその後、経済的理由で治療を受けられないというようなことが無くなるよう、新たな治療法の開発と活用に努めてこられただけでなく、近年では患者家族のサポートや発展途上国の小児がんの子どもたちを救う活動にも尽力しておられます。

名古屋小児がん基金設立 10 周年および当クラブの 60 周年を機に、より多くの子どもたちとその家族が救われることを願い、300 万円を寄付することといたしました。

名古屋大学で開発された白血病の最新治療法 CAR-T 細胞療法は、
患者の体に負担が少なく、非常に有効かつ応用できます。



この最新治療法の開発を、名古屋小児がん基金はずっと支援しています。



CAR-T 細胞を輸注された患者は、5 時間後には昼食も普通にとれ、
1 ヶ月後に退院。その後 5 年経った今も、元気に過ごしています。

【創立60周年記念事業】

「もりの学舎（まなびや）まつりの開催～キッズインタープリターの養成～」事業に対する助成

当クラブは、創立10周年に愛知県青少年公園（現：愛・地球博記念公園）で植樹を行い、「キワニスの森」として長年にわたり大切に育ててきました。創立50周年では、その「キワニスの森」にある愛知県の施設「もりの学舎」で県環境部（現環境局）が行う「もりの学舎まつりの開催～キッズインタープリターの養成～」事業に対して10年間毎年30万円を助成し、子どもたちが様々な自然体験を通じて環境について実践的に学ぶ事業を支援してまいりました。

本事業では、毎年約30名の子どもたちが学習を重ね、3月に行われる「もりの学舎まつり」で工夫を凝らした手づくりのイベントを企画・実施し、来場する子どもたちや家族を前に「キッズインタープリター」としてデビューします。

「キワニスの森」で、これからも継続して、自然に親しみ、環境を守る子どもたちが育成されることを願い、創立60周年記念事業として、今後も10年間毎年30万円を助成することといたしました。



森について説明するキッズインタープリター



覚書の締結
木和田亮愛知県環境局長（右）、松井徹名古屋キワニスクラブ会長（左）

【終了する創立50周年記念事業】

名古屋キワニスクラブ奨学金制度

名古屋キワニスクラブ奨学金は、創立 50 周年記念事業として、児童養護施設など社会的養護の下で育った子どもたちの中で、大学等の高等教育に進学し、就職活動期を迎えた学生を対象とした奨学金制度です。経済的に厳しいなかでも、学業とアルバイトを両立させながら、卒業後の進路についても高い志を持ち続けている若者を経済的に支援するため、愛知県および名古屋市から推薦を受け、原則として毎年 2 名の学生に対し、各 25 万円の奨学金を給付してきました。

本奨学金は、公的支援の隙間をカバーする形で行われてきましたが、その後、国の自立支援制度がいっそう手厚くなってきたこともあり、直近 2 年では奨学金申請者が無いという状態になっていました。これまでの給付人員は延べ 16 名、給付額は累計で 400 万円となり、本奨学金制度については、一定の役割を果たしてきたとの判断により 10 年間で終了することになりますが、こうした社会的養護が必要な子ども若者に対する支援については、これからも継続的に検討していくことといたしました。

■名古屋キワニスクラブ奨学金　10 年間の支給実績

年度	応募者人数(名)	支給人数(名)	支給金額(万円)	支給決定者　学校名
平成 29 年度 (2017 年度)	3	2	25	日本福祉大学
			25	名古屋芸術大学保育専門学校
平成 30 年度 (2018 年度)	2	2	25	大阪国際大学
			25	修文大学短期大学部
令和元年度 (2019 年度)	2	2	25	日本福祉大学
			25	日本福祉大学
令和 2 年度 (2020 年度)	3	3	25	日本福祉大学
			25	愛知文教女子短期大学
			25	名古屋工学院専門学校
令和 3 年度 (2021 年度)	1	1	25	修文大学短期大学部
令和 4 年度 (2022 年度)	2	2	25	名古屋リゾート＆スポーツ専門学校
			25	日本福祉大学
令和 5 年度 (2023 年度)	4	3	25	日本福祉大学
			25	同朋大学
			25	修文大学
令和 6 年度 (2024 年度)	1	1	25	トヨタ名古屋自動車大学校
令和 7 年度 (2025 年度)	0	0		
令和 8 年度 (2026 年度)	0	0		
合計	18	16	400	

歴代会長座談会

みらいへのメッセージ
～10年の振り返りと今後への期待～

令和８年(2026 年)３月６日(金)　於 名古屋マリオットアソシアホテル



この 10 年の歴代会長から９名にご出席いただき、就任当時の思いや当時の主な活動について伺いました。
また、10 年後の名古屋キワニスクラブの成長や期待を込めた未来へのメッセージをいただきました。

■ 平成29年度(2017年度)会長　**鈴木 信好**
ヤハギ緑化株式会社 元代表取締役会長

■ 平成30年度(2018年度)会長　**宮崎 修二**
2023-2024国際キワニス日本地区ガバナー
一般財団法人国際開発センター 監事

■ 令和元年度(2019年度)会長　**荒島　正**
豊田合成株式会社 元取締役会長

■ 令和2年度(2020年度)会長　**水谷 良亮**
中部電力株式会社 元取締役 専務執行役員
浜岡原子力総合事務所長

■ 令和3年度(2021年度)会長　**徳岡 重信**
株式会社中京銀行 元代表取締役会長

■ 令和4年度(2022年度)会長　**相羽 博文**
株式会社東郷製作所 取締役副社長

■ 令和5年度(2023年度)会長　**池田 桂子**
池田総合法律事務所・池田特許事務所
パートナー弁護士・弁理士

■ 令和6年度(2024年度)会長　**紀村 英俊**
東邦ガス株式会社 特別顧問

■ 令和7年度(2025年度)会長　**築山 宗彦**
東栄株式会社 顧問

■ 令和8年度(2026年度)会長　**松井　徹**
住友理工株式会社 特別顧問

〈司会〉
令和8年度(2026年度)広報委員長　**磯部　悟**
株式会社みらいホールディングス 代表取締役

磯部：本日はお集まりいただきましてありがとうございます。まずは、皆様の就任当時の思い、そして主な活動や思い出や出来事などに触れながら、過去 10 年を振り返ってまいりましょう。平成 29 年度(2017 年度)に会長を務められた鈴木信好さん、お願いいたします。



鈴木 信好

鈴木：私が就任したのは創立 50 周年の記念事業の翌年でしたので、プレッシャーもなくスタートでき、次の 50 年、100 年に向けたスタートの 1 年だと思っていました。とはいえ、50 周年記念事業として始めることになったキッズインタープリター養成事業と名古屋キワニスクラブ奨学金の実施、また例会場と事務局の移転といった初めての取り組みをつつがなく進めていくことへの緊張感をもって臨みました。

キッズインタープリター養成事業は、愛知県の事業を支援するもので、自然や環境を大切にする子どもたちの育成を目的としています。実際に森の案内人として活動する子どもたちの姿を見てこの活動の意義を実感しました。名古屋キワニスクラブ奨学金は、社会的養護の下で育った学生のうち就職活動期を迎えた方を対象とした制度です。初年度は 3 名の学生が応募してくれましたが、2 名にはこの奨学金を、あと 1 名には KCF からの奨学金を支給しました。選考にあたっては、学生と面接などで話しましたが、それぞれ自分の考えをしっかり持っておられて感銘を受けました。

そして名古屋国際ホテルの再開発に伴い例会場と事務局を移転し、平成 29 年(2017 年)2 月に名古屋マリオットアソシアホテルでの初例会を行いました。移転に向けホテルサイドとも打ち合わせを重ねて準備を進めた結果、当日皆さんが予定通り参集してくださったときには安堵しました。また例会の冒頭において、1 日議長がゴングを鳴らすだけなのは少し残念だと思っていたので、私なりに 1 日議長にショートスピーチを依頼していたところ、徐々に恒例となっていったように思います。

磯部：続いて、平成 30 年度(2018 年度)の宮崎修二さん、お願いいたします。



宮崎 修二

宮崎：私は平成 27 年度(2015 年度)に竹内会長の下で事務局長を務め、その翌年に 50 周年、そして鈴木さんに次いで私が会長を務めたため、これまでの「投資」に便乗することができたと思っています。

私にとって思い出深いのは当クラブ規約改正です。この頃、国際キワニスから規約統一の依頼があり、そ

キワニスの森

創立 10 周年記念事業として昭和 52 年度(1977 年度)に愛知県青少年公園(現 愛・地球博記念公園)に 1800 本の木を植樹した。それが大きく成長し「キワニスの森」となっている。当クラブは、ここで行われる「キッズインタープリター(子どもの森の案内人)養成事業」を支援している。

キッズインタープリター養成事業

愛知県が「キワニスの森」にある「もりの学舎」で実施している自然や環境の学習プログラム。小学校高学年のメンバーがキッズインタープリター(子どもの森の案内人)となり、来場者に自然の魅力やメッセージを楽しく伝えている。創立 50 周年記念事業として、このプログラムに毎年 30 万円を助成している。

れを私が担当することになりました。規約改正のベースを作成し例会を通じて説明したところ、いろいろなご意見をいただき、それらをまとめる形で作り上げていきました。日本地区の約 40 クラブの中でも当クラブの規約は今でも素晴らしいと思っています。

その頃の当クラブはあしながおじさんスタイルの資金面での支援が多く、もう少し子どもたちと直接的にかかわる必要性を感じていました。そんな時に知った高松キワニスクラブのボランティア活動からヒントを得て、キワニス文庫を差し上げた施設に事務局員の高櫻さんと二人で営業し、各施設の子どもたちを名古屋市科学館に招待する活動を始めました。

50 周年記念事業として開催した宇宙飛行士の山崎直子さんの講演会で子どもたちを名古屋市科学館へ招待したことをきっかけに、その後も名古屋市と名古屋市立大学の協働による「ようこそ大学へ！プロジェクト」キワニスルーム（以下、キワニスルーム）が始まりましたし、キッズインタープリター事業なども含め、直接子どもたちと触れ合うスタイルが幕をあけた時期ではないでしょうか。会員が高齢化していく中でも、自分たちでできることをやっていこうと、奉仕の幅に広がりや奥行きが出てきたことは、50 周年の後に続く 10 年間に向けたいいスタートになり非常に良かったと思っております。

磯部：そのバトンはしっかり繋がれております。では、令和元年度（2019 年度）の荒島正さん、お願いいたします。

荒島：就任時は、会員数が右肩下がりで、また久しぶりのトヨタグループ出身者でもあり、正直なところ非常にプレッシャーがありました。事務局長だった磯部さんのご協力なくして会長は務まらなかったな、と今改めて思っております。幸い時間が作れる時期でしたので、自分のツテも頼り会員数を上向きにできたことは良かったと思っています。また、社会貢献活動の中でも、特にキワニスでは会員相互の親睦を非常に大事にしています。当クラブ、日本クラブ、世界・アジアの行事にもできるだけ参加することで懇親を深められたのではと思っています。



荒島 正

宮崎さんのお話にも出た、キワニスルームの 1 回目は令和元年（2019 年）8 月に実施しました。多様な職種のメンバーが施設の子どもたちと直接触れ合える本当にいい機会で、集まった小学生から高校生が非常にいきいきとしていました。それが今につながり定着していることは喜ばしいことです。社会公益賞も私の年に 50 周年を迎えました。子どもに特化したのはこの 10 年 15 年ぐらいですが、継続は力ですね。障がいのある方をサポートする組織や団体が数多くあることに驚くとともに、そこに光を当てることの重要性を感じました。

私の一番の思い出は、最初にキワニスができたデトロイトを訪問した時のことです。100 年を超える歴史あるデトロイト・ナンバー・ワン・クラブの例会に参加した際、大変活発に活動されていることが励みになりました。キワニスは国際的な組織ですから、

「ようこそ大学へ！プロジェクト」
名古屋市が所管する児童養護施設などで生活する子どもへの学習支援と進学への動機づけを促すことを目的とするもので、名古屋市と名古屋市立大学が実施するプロジェクト。子どもたちは「1 日名市大生」として学生生活を体験する。当クラブは「キワニスルーム」で参加協力している。

キワニスルーム
「ようこそ大学へ！プロジェクト」の趣旨に賛同し、令和元年度（2019 年度）より会員が大学に出向き、自分の仕事について子どもたちに説明し交流する「キワニスルーム」を開設している。

もっと横のつながりを持つと良いのではという思いが一層強くなりました。

磯部：国際人としてしっかりと語学も修得しなければ、と痛感した年でもありました。では、令和２年度(2020 年度)の水谷良亮さん、お願いいたします。



水谷 良亮

水谷：令和２年度(2020 年度)は、年が始まってすぐコロナ禍に見舞われ、あらゆるものが中止になる本当に大変な１年間でした。通常、例会は年間 40 回ぐらいが正常ですが、３週間に１回ぐらいしか開催することができず、やむを得ず３分の１は休止していました。楽しみにしていた持出例会の浜岡原子力発電所の見学も中止となってしまいましたし、参加者を集めることが難しく、当クラブの活動にも相当な影響があった年だったと思います。

そのような状況で時間に余裕ができたこともあり、私は事務局に顔を出すようにしました。そうしたところ、いろいろな児童養護施設などから支援を求める相談が事務局に入っていることを耳にし、これは何とかしなければと感じました。当時は、施設の子どもたちもコロナ禍で本当に大変な状況に置かれていましたから、緊急支援という形でキワニスができることをやっていくことになったのです。例会の活動は制限されてしまいましたが、この１年間はそういったことに力を入れて過ごしました。

そのような中、国際キワニス日本地区の歌「子どもに夢を」を例会のオープニングとして、みんなで歌うことになりました。なかなか集まることができない時期ではありましたが、この歌を歌うことで、みんながまとまるような感じがあって、会員同士の連帯感を保つ上で非常に良い取り組みだったと思っています。困難な状況にあっても、この歌を通じて心を一つにできたことは、本当に意味があったなと感じております。

磯部：令和３年度(2021 年度)は徳岡重信さんですが、本日はご欠席のため、メッセージを紹介いたします。

徳岡さんメッセージ

私の担当した年度は、コロナ真っ只中のスタートで、例会、諸活動が大幅に制限される中、リモート例会の開催、名古屋大学、名古屋工業大学、名古屋市立大学の３大学に対する学生支援寄付、ホームページの大幅改定による利便性向上など、会員の皆さまのご協力で活動を進めることができ、心より感謝申し上げます。活動制限の中、会員数は大幅に減ることなく、異例の事態に苦労された事務局長には重ねて感謝申し上げます。あらゆる団体が会員増強に苦しむ中、今後は当クラブも会員の幅をどう広げ、新しい血を入れていくかが、重要になってくるのではないかと思います。楽しく、和気あいあいの伝統は大事にしつつ、末永く発展することを願っております。

磯部：それでは、令和４年度(2022 年度)に会長を務められた相羽博文さん、よろしくお願いいたします。

児童養護施設への緊急支援

新型コロナウイルス感染症による影響で厳しい環境にある児童養護施設の子どもたちの状況に鑑み、緊急支援を実施。感染症拡大の状況下で必要となった物品をお尋ねし、愛知県下の 35 か所の養護施設に対し、５回にわたり合計 350 万円の遊具や玩具を贈呈した。

コロナ禍における学生支援寄付

新型コロナウイルス感染症による影響で、困窮する大学生を支援するために特別寄付を実施。寄付先は愛知県内の国公立大学７校で、令和３年度(2021 年度)に 300 万円、令和４年度(2022 年度)に 320 万円、合計 620 万円を寄付した。



相羽 博文

相羽：水谷さんの時からのコロナ禍３年目で、非常に厳しいクラブ運営が続きました。正直に言いますと、春の段階では収束してポストコロナの１年目になるのではと信じていたのですが、実際には緊急事態宣言が出れば例会等も休止せざるを得ない状況でした。ですから国や県の基準を参考に、教室形式での会食やWeb開催などの感染防止策を講じて、試行錯誤しながら慎重にやってきました。そんな中、社会公益賞、キワニス文庫、キッズインタープリター養成事業、キワニスルームなどをほぼ計画どおりに実施できたことは本当に奇跡だと思ってます。

この年の主な活動は、キワニスワンデーとしてコロナ禍で学費や生活費の工面に苦しんでいた学生への経済支援第２弾の実施です。前年度、徳岡さんが名古屋市内の３大学に支援を行いましたが、私の時は愛知県内に拡大して、愛知県立大学、愛知県立芸術大学、愛知教育大学、豊橋技術科学大学の４大学に経済支援をしました。これは当時の社会奉仕活動として価値があったと今でも思っております。

もう一つは、50周年記念事業のキッズインタープリター養成事業をキワニスの森で始めたことです。愛知万博の後、キワニスの森の中に愛知県がもりの学舎を作り、子どもたちの環境学習の場としています。長く守り育ててきたキワニスの森で養成事業を始めたことは非常に意義深いと思っています。この活動は、日本地区の看板プロジェクトコンテストやキワニスASPACで金賞を受賞しました。現在、ASPAC RISEというプロジェクトにもエントリーしており、これにも期待をしています。

磯部：黙食の時期を考えると、お隣の方と話しながら食事ができることは素晴らしいですね。それでは、令和５年度(2023年度)、池田桂子さんお願いいたします。

池田：当クラブ発足後、58年目にして初の女性会長となりました。以前に事務局長を引き受けられなかった経緯から、会長の依頼があった場合は引き受けようと決めていたので、気負うことなく自分らしくやっていこうと思ってスタートしました。

この頃、通常例会の会費の値上げを決めなければいけない時期でした。物価高騰の影響で会場からも食事代や室料の値上げ申し入れもあり、６割近くが出席する例会を継続していくためには、それまでの会費では難しいということで、財務委員会の方々にお世話になりながら、通常例会の会費改定を行いました。

キワニスワンデーやキワニスルームもだんだんと充実してきた中で、私はキャリア教育の必要性も感じており、世の中にどんな仕事があるのかを知ってもらうため、「おしごと年鑑」の寄贈も始めました。それから、これからの支援は経済面だけでなく楽しみが必要と考え、食べることをテーマに、子どもたちとの双方向コミュニケーションがとれる支援として児童養護施設へおいしい食べ物をお届けする食料支援も始めました。この活動が今も続いてるのを嬉しく思っています。

社会公益賞
当クラブの社会貢献活動の中心的存在。「社会公益のために長い間献身的努力を続けている人たちのその功績に敬意を表するとともにその尊い存在を世間に知らしめよう」という趣旨で毎年贈呈している。

キワニス文庫
社会公益賞と同時期に「子どもたちの活字離れを憂い、将来、本が大好きな子どもたちに育って欲しい」との願いを込めて病院小児科・福祉施設の子どもたちに希望の本を贈呈している。



池田 桂子

また、私が会長に就任した時、キワニスドールづくりに力を入れようと思い、男性会員にもかかわっていただけるようお声がけをしたのです。当時はなかなか定着しませんでしたが、今年度になって日本地区にYC・キワニスドール委員会が新設されたことにより、「キワニスドールづくりを男女問わず会員の仕事にしましょう」という声がけがあり、意識の変化を感じています。時間はかかりましたが、いい方向に向かっていると思っています。

磯部：では令和6年度(2024年度)、紀村英俊さんお願いいたします。

紀村：会費の値上げ効果もあり、事業の幅が広がってきた時期でした。「60周年」まではまだ時間があったため、私の代では今の名古屋キワニスの状況を踏まえて、他の組織との一層の協働の推進を含め、課題指摘型の対応を行い、改善すべきことがあれば早期に対処するよう取り組みました。クラブの活動力の源泉である会員の確保については、単に数だけではなくて、どういう人に入会いただくと良いかを念頭に置き、できる限り戦略的に対応してまいりました。過去の会員推移などを整理してターゲットを絞り、地元や東京ベースの主要企業群に自ら働きかけました。その中で、会の将来構成や活性化を念頭に、役員もよいが部長クラスなど若手や女性に是非入会してほしいとお願いし、何社かは部長クラスの方にも加わっていただきました。会員数は、若干のタイムラグを伴いながら、確実に増大し、相応の成果はあったと思います。また、行事が増える中、将来的には整理が必要かとも思いましたが、先程からお話が出ているそれぞれの事業に参加してみると、肌感覚でもどれも意義深く、できる限り事業を維持し中身を充実させていきたいと思いました。また、例会の講師は公的な方からもお話が伺えたらと思い、行政機関の長や日銀支店長なども招き、幅が広がったと思います。一方、残念なのは新クラブの創設です。大垣クラブを作るときの大変さは承知の上で、もう少し中部地域で活動を広げたかったのですが、具体的なアクションにつながりませんでした。いずれにしても、キワニスの活動は企業経営と一緒だなと思います。最低3年位のタイムスパンで戦略的に考えていくことが必要と考え、次とその次の代にも緊密な情報共有を行った上で、取り組みを進めました。



紀村 英俊

磯部：例会の講師依頼は本当に大変だったと思います。次は令和7年度(2025年度)、築山宗彦さんお願いいたします。

キワニス ASPAC(キワニスアジア太平洋総会)
アジア太平洋地域のキワニスクラブで構成される。キワニアンの増強と友好を深めるために、毎年、アジア太平洋地域の国々で国際会議を開催している。

児童養護施設へのキャリア教育支援
青少年教育事業の一環として、子どもたちが将来の職業について考えるきっかけになることを願い、愛知県下の全ての児童養護施設35か所にキャリア教育に関する図書を贈呈している。



築山 宗彦

築山：私は入会して満５年になりますが、副会長になってからいろいろな行事に参加するようになりました。最初に驚いたのは、長年にわたって活動を続けていることでした。中でも「キワニスの森」を 50 年前から運営していることには本当に驚きました。

少し話は変わりますが、「キワニス」という言葉についてお話ししたいと思います。この言葉の由来である「Nunc Kee-wanis」はアメリカ先住民の「みんな一緒に集まる」という言葉が語源だそうですが、私はどういう意味なのかよく分かりませんでした。ある人に聞いてみたところ、「会員それぞれの解釈があっていいんじゃないか」という答えが返ってきました。そんな中、キワニスルームへ参加して、私なりの解釈を見つけました。このプロジェクトには、多くの方がかかわっています。名古屋市や名古屋市立大学の谷口ゼミと学生、そして学長、副学長、理事長、諸先生。また当クラブの会員が所属する企業のボランティアの方々。そして、130 人を超える養護施設の子どもたちも参加しています。このような姿を見て、これこそがキワニスなのではないかと思うようになりました。地域を代表する企業が数多く参加しているのも素晴らしいことですし、いろいろな組織を巻き込める力も、当クラブの伝統ですね。

また、キワニスに入って感動したのは、令和６年（2024 年）の社会公益賞を受賞された愛知子どもホスピスプロジェクトの講演でした。この子どもホスピスは、いよいよ令和８年（2026 年）８月から長久手で開設されるそうです。日本の社会もまだまだ信頼がおけるなと改めて感じています。

磯部：では令和８年度（2026 年度）の松井徹さんお願いいたします。

松井：私も入会して５年経つか経たないかぐらいで、まだ全体像がつかめてないところもありますが、役員になったことをきっかけにいろいろな社会貢献事業に参加させていただいて、私たちは本当にすごい活動しているんだということを実感しています。

もちろん、お金による支援もありますが、私もキワニスルームやキッズインタープリター養成事業で子どもたちと一緒に自然について学ぶ取り組みが、キワニスの事業の肝になる部分ではないかと考えており、積極的に参加しています。

そして、なんと言っても今年は 60 周年。歴史と伝統を持つ当クラブの周年事業に当たってしまい、どうなることかと思っていましたが、幸いにも築山前会長と小林前事務局長がしっかり準備してくださっていました。私はおんぶに抱っこの状態ですが、ほぼ見通しもついてきたのではないかとありがたく思っています。

そういう中でも気になってることは、やはりいかにして若い人を引き込むかということです。おそらく私の任期中には完全な形にはならないとは思いますが、当クラブでも SLP を立ち上げて、学生といろいろな活動を行うことで、キワニスを知ってもらいたいと考えています。そうしなければなかなか広がっていきません。そして、誰に話しても「キワニス」といえば、

キワニスドール・プロジェクト

病気と闘う子どもたちを支援する手作りの人形。当クラブは 2003 年からキワニスドール・プロジェクトに参画している。2010 年６月以降は、「キワニスドールを作る会」が中心に製作し、愛知・岐阜・三重の３県の病院・施設に寄贈している。

SLP（サービス・リーダーシップ・プログラム）

奉仕活動を通した次世代育成プログラム。小学生、中学生、高校生、大学生が学校や地域でボランティアクラブを設立し、その自主運営を各地域のキワニスクラブがスポンサーとして人脈や財政面から支援し、次世代の人格形成やリーダーシップ育成を目的としている。

「ああ、あれか」と思ってもらえるくらいに認知度を上げていければと思っています。あとはハッピーボックスに集まった資金の活用方法について、方向性を出せればと思っているところです。



松井 徹

磯部：ではここからは、フリーディスカッションで10年後のクラブの成長や今後への期待を語っていただきたいと思います。

宮崎：若手、手作り、連携。このキーワードが重要です。地元の若手経営者に参加してもらう流れができて良かったと思いますが、もう一つ大事なのは、自分たちの手作りであること。そして、行政や大学、他のボランティア団体との横の連携が必要です。

鈴木：キワニスルームは、名古屋市立大学が児童養護施設などの子どもたちに大学生活を体験させていることを耳にしたことがきっかけで始まりました。推進者の谷口先生からは「世の中には色々な仕事がある。応援している大人がたくさんいるというメッセージを伝えたい」と。今後も我々の持つ絆を活かした「フェイス・トゥ・フェイス」の姿勢を持ち続けていきたいですね。

相羽：私たちが育った時代と異なり、この30年の間に育った子どもたちは、夢を描くのが難しい。キワニスには「Serving the children of the world」というモットーがあります。子どもたちが夢を描ける社会づくりに貢献していきたいですね。

荒島：やりたいことはたくさんあるし、支援したい団体や個人も多い。一方で、予算や人的リソースも限られています。その中でプライオリティをつけ、ニーズの変化にも対応しながらバランスをどう取っていくかが大事だと思っています。

磯部：現実問題と未来への希望にギャップもあるということですね。

水谷：当クラブ会員がもっと活動に参加できるような仕掛けが必要だと思っています。そのためには会員参加型の奉仕活動の内容を分かりやすく伝える工夫も必要ではないでしょうか。

築山：名古屋は、ボランティア組織を持っている企業もあります。そういう企業の若手リーダー格が加われば、知名度も活動力も上がるのではないかと思います。社会奉仕活動に大変興味を持っているところと組んで、会員もそこから集められるといいですよね。

紀村：そうですね。一方で、しっかりした奉仕活動をやってる企業では若手を出してくれないことも少なくありません。地元有力企業のトップで青年会議所などのOBの方々にもキワニスに入っていただける体制ができると随分変わると思います。

池田：そのためにはキワニスの知名度を上げないとい

ハッピーボックス

当クラブの社会奉仕活動の柱の１つ。お誕生日、結婚記念日、お子様のご結婚、お孫さん誕生、ゴルフコンペ優勝等、「うれしい出来事」があった時に「お福わけ」として頂いている寄付のこと。キワニス文庫の購入など様々な社会奉仕活動の資金として活用されている。

けない。向こうから「ぜひ参加したい」と言ってもらえるよう、いろいろな面で広報していけるといいと思います。

宮崎：SLP 卒業生など、キワニスクラブと縁のある若い人たちを集めた「キワニス・ヴォイス」というサブクラブを作る動きがあり、5 月に日本初のクラブが設立されます。名古屋クラブでもぜひ検討していただけたらと思います。

松井：南山大学の方と話をしたら、キリスト教系の大学なので奉仕活動への意識が高い。そういうところから少しずつ広げていくのもいいかなと。

磯部：それでは最後に、未来へのメッセージをお一人ずつお願いします。

鈴木：子どもたちを取り巻く環境がますます厳しくなっている昨今、当クラブの取り組みは子どもたちが夢を思い浮かべる時のきっかけの 1 つとなっているはずと信じてやっていきたいと思います。

宮崎：未来はまだ実現しない現在なので、どのようにでもなります。自分が何かやれば自分の夢が実現する。子どもたちも我々も、未来を見てやりたいことをやっていけばいいと思います。

荒島：金銭的、身体的に苦労されている方やそれを支えている方たちへのサポートを続けていきたいですね。また、キワニスは国際的な団体ですので、海外に興味のある方への支援にも注力していければと思います。

水谷：奉仕活動に参加し子どもたちと直接触れ合うことは、活動の大切さが感じられる貴重な機会だと思います。多くの会員に行事に積極的に参加してもらうために私も協力しますので、声をかけてください。

相羽：多彩な人材の集まりですから、まずみんなが集まって楽しむことが大切ですね。そういう雰囲気を作り、仕掛けを作っていくことが大切だと思います。

池田：例会の参加だけでは活動内容がわからないという実態もあります。活動現場を見て、子どもの笑顔を見ることが大切。こういった活動への参加をポイント制にするのもいいのではないでしょうか。

紀村：環境が変化していく中で、当クラブとして独自性を持ち、常にアンテナを高めながらトライすることで、メンバーシップの価値向上につながると思います。

築山：子どもホスピスの話をはじめ、ここに来なければ経験し得なかったことがあります。そういうことを知っていただければ、共感できる人は増えてくるのではないかと思います。

松井：学生と話をしながらうまくつながれるといいと思います。知ってもらうことから始めて「キワニスって？」と言われないよう、みんなで考えていきたいですね。

磯部：本日は本当に熱のこもったお話をありがとうございました。次の 10 年、そして 100 年に向けて皆さまのお話を、しっかりとつなげてまいりたいと思います。



委員会の活動

総務委員会　委員長　池田 桂子

総務委員会は、設立当初より設置された委員会で、その主たる活動は次の通りです。

1．基本的な運営方針についての意見具申
2．規約・細則の検討並びに改訂
3．事務局員の労務管理と労働条件の検討
4．事務局の備品管理
5．その他、他の委員会の所管事務に属しない業務

近年の重要な課題としては、①国際キワニスの標準規約・細則の改定に伴って、名古屋クラブの規則・細則の改定等を検討したこと②諸物価高騰の折、食事料金等の値上げの提示を受けて、通常例会費の改定について、財務委員会の承認を踏まえて検討したこと③名誉会員（称号）制度を新設したこと－ⅰ通算 40 年在籍した退会会員、ⅱ年齢 90 歳以上となって退会した会員、ⅲ役員会が特に会員として顕著な功績があったと認めた退会会員を対象④交流する他のクラブとの記念行事への対応方の検討⑤当クラブ 60 周年に向けた対外的な働きかけについての意見交換、などが挙げられます。

他のクラブと比べますと、ほぼ毎週例会を開催しているのは当クラブの特徴の一つに挙げられると思います。周年行事はもとより、例会他の様々なクラブ運営の場面において、会員の皆様に気持ちよく参加していただき、また積極的に関わっていただくための取組み全般に、気を配るのが当委員会の役割であるように考えて活動しています。


名古屋キワニスクラブ事務局（名古屋マリオットアソシアホテル）

財務委員会　委員長　徳岡 重信

「名古屋キワニスクラブの運営資金は、入会金・会費・ハッピーボックスなどによる貴重なお金である」「名古屋キワニスクラブの持続可能を補佐する脇役」が委員会メンバーの共通の認識であると思います。

財務委員会の目的は、名古屋キワニスクラブの財務状況の健全化・安定化を図る事、これにつきます。

具体的には、会費などの収入が適切・公平に使われているか、その費用対効果はどうかを議論します。予算が適切に策定・執行されているかを審査します。

委員会メンバー一同、これからも気を引き締めて活動に臨んでまいります。

長年にわたり委員長をお務めいただいた服部会員、ありがとうございました。

頼みの綱の伊藤会計検査委員、岡野会計検査委員には、引き続き厳しく（暖かく）ご指導いただきますようお願い申し上げます。


左から岡野会計検査委員、伊藤会計検査委員、服部前委員長

広報委員会　委員長　磯部　悟

広報委員会は、クラブの存在ならびにクラブが実施する活動を、幅広く社会に知って頂くことを目的として、活動を行っています。ホームページやパンフレット等の情報更新、発信は重要な取組みと位置づけ、ホームページの内容や機能の充実、パンフレットの更新(二次元コード等)など、認知度アップ、ブランド向上に取り組んでまいりました。

一方で、SNS や動画サイトといった新しいメディアの活用は、課題として認識しているものの、一歩前に進められなかったと反省をしております。次の 10 年は、新しいメディアの活用を検討課題としていきたいと思います。

クラブの重要な事業であります、社会公益賞およびキワニス文庫の贈呈式は、広報委員会メンバー総出で、継続してメディア対応をさせて頂いております。クラブの趣旨、事業の趣旨を直接記者の方に説明する中で、委員会メンバーそれぞれが、クラブの歴史や活動の意義について自覚する機会になっていると認識しています。

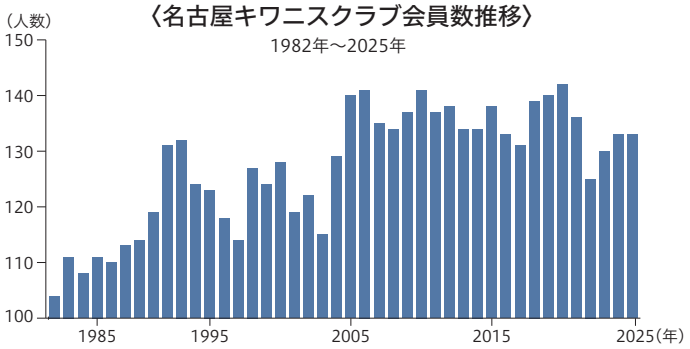
広報活動、ブランディング活動も、まず自分自身の理解が重要であり、外への発信とともに、内への発信も同時に充実を図ってまいりたいと思います。

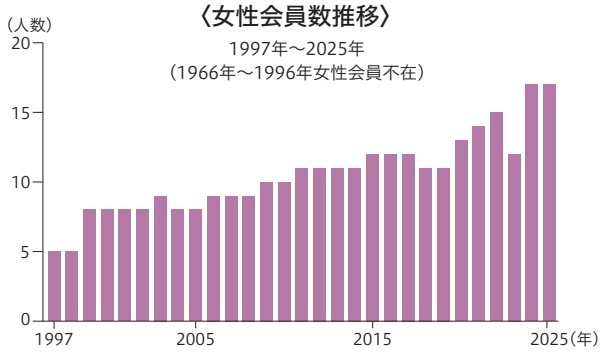
メンバーシップ委員会　委員長　山本 光子

名古屋キワニスクラブは 60 年前、奉仕の精神に賛同された当地の財界の方々により創設されました。チャーターメンバーが中心となり経営者・学識経験者等に働きかけ、46 名だった会員を増やしてまいりました。

会員数は 20 年前から 135 ～ 140 名と安定しており、約 2 年半続いたコロナ禍でもメンバーシップ委員や会員の皆様のご協力により大きな影響を受けずに今日に至っています。しかしながら 20 年間会員数が変わらないということは、私たちがクラブ活動の貢献度や重要性を社会に十分伝えきれていない結果でもあります。キワニスクラブの奉仕の精神に賛同してくれる会員を増やそうという目標は毎年継続しており、非会員の例会へのオープン参加や特別イベントの開催など、他クラブでの事例を参考に工夫をしていくことが大事だと考えています。一つ朗報として、創設当時は不在だった女性会員が少しづつ増えていることです。モノづくりの集積地である中部地区でも近年女性の管理職者の登用が進んでいることが影響していると考えます。キワニス日本地区全体の女性会員数の割合である 21%と比較すると当クラブは 13%とまだ全国平均に及びませんが、これからも積極的に声がけをするとともに自然増にも期待し増員に務めてまいります。

一方、会員の年齢構成は、日本の人口ピラミッドに連動し、将来を担う 50 歳未満の会員勧誘が課題となっています。これからは活動の幅を広げ企業規模、年齢、性別などにとらわれず「キワニスの 6 つの目的」を理解し、奉仕活動に賛同してくださる方々にキワニスクラブの輪を広げてまいります。





交流委員会　委員長　川村 保憲

キワニスという名称の由来が示す「みんな一緒に集まる」という精神、そして恒久的目的に掲げられた「友情を育み、力を合わせてより良き社会を築く」という理念は、時代が変わっても私たちの活動の根幹として受け継がれてきました。その理念を最も身近で、かつ実践的に体現している委員会こそが、交流委員会であると私は考えています。

交流は、単なる親睦にとどまるものではありません。クラブ内での結びつきを深めることはもちろん、地域、地区、さらには国や文化の違いを越えて人と人とをつなぎ、相互理解と信頼を育んでいくことが、キワニスの奉仕活動をより力強く、広がりのあるものへと導いてくれます。そうした交流の積み重ねが、新たな気づきや学びを生み、私たちの活動を次の段階へと進化させてくれます。

交流委員会のメンバー一人ひとりが、触手を広げるように多様な交流の場へ足を運び、国内外のキワニアンとの対話を重ねてきたことは、名古屋キワニスクラブの活力と国際性を支える大きな力となっています。国境を越えた友情は、キワニスならではの財産であり、私たちが誇るべき文化です。

60 周年を迎えた今、私たちはこれまで築いてきた交流の歴史を大切にしながら、次の時代にふさわしい新たな交流の形を模索していく責任を担っています。交流委員会は今後も、キワニスの原点を胸に、名古屋キワニスクラブと国内・世界のキワニスをつなぐ架け橋として、その役割を果たし続けてまいります。



平成 29 年度 ASPAC 済州大会

年度	国際年次総会	人数	ASPAC	人数	日本地区年次総会	人数
平成 29 年度（2017 年）	国際パリ大会	8 名	ASPAC 済州大会	6 名	日本地区松江大会	11 名
平成 30 年度（2018 年）	国際ラスベガス大会	2 名	ASPAC クアラルンプール大会	7 名	日本地区熊本大会	21 名
令和元年度（2019 年）	国際ウォルト・ディズニー・ワールド・リゾート大会	3 名	ASPAC 台北大会	9 名	日本地区静岡大会	17 名
令和 2 年度（2020 年）	国際インディアナポリス大会	中止	ASPAC カトマンズ大会	派遣取止め	日本地区金沢大会	中止
令和 3 年度（2021 年）	国際ソルトレイクシティ大会	中止	ASPACe 大会	71 名	日本地区鹿児島大会	中止
令和 4 年度（2022 年）	国際インディアナポリス大会	0 名	ASPAC マニラ e 大会	11 名	日本地区芦屋大会	中止
令和 5 年度（2023 年）	国際ミネアポリス大会	1 名	ASPAC ポート・ディクソン大会	2 名	日本地区金沢大会	8 名
令和 6 年度（2024 年）	国際デンバー大会	0 名	ASPAC アデレード大会	4 名	日本地区鹿児島大会	15 名
令和 7 年度（2025 年）	国際ピッツバーグ大会	0 名	ASPAC 高雄大会	2 名	日本地区福島大会	9 名
令和 8 年度（2026 年）	ASPAC・国際合同マニラ大会			9 名	日本地区大分大会	14 名（予定）

事業企画委員会　委員長　村山 賢祐

事業企画委員会は、クラブ会員と会員家族の懇親をはかる場として、交流イベントを企画・運営しています。

2020 年からのコロナ禍では、なかなか多くの人が集うことが許されない、交流の機会を設けにくい時期がありましたが、2026 年現在では当時の様相は完全に払拭され、コロナ禍以前の様に多くの方が集い、交流する場を設けることが出来る様になりました。

近年の具体的なイベントとしては、主に 2 つ行っており「旅行会」と「クリスマス会」になります。

旅行会は、春と秋の気候の穏やかな時期を中心として、日帰り又は一泊旅行を企画しています。旅行会が発足してからの歴史は長く、過去に訪れた先も多くあります。また会員は旅慣れた方が非常に多いため、行き先の選定には毎回悩みが多くありますが、例会の講師の皆様の中から「先生役」となる方を探し、旅行会の訪問先でのガイド役をお願いするなど、当クラブならではの魅力ある旅行会となるよう工夫しています。

クリスマス会は、12 月の年内最後の懇親の場として企画しています。会員と会員家族、お子さま・お孫さまを含めて、賑やかに楽しく過ごしていただく機会となっており、お食事と音楽家の方の演奏タイム、持ち寄った品のオークションや抽選会を行っています。中でも当年の会長がサンタクロースに扮して子どもたちにプレゼントを贈る場面で、子どもたちが笑顔で大喜する姿は毎回忘れられません。



令和 8 年度 春の旅行会　丹後一宮 元伊勢 籠神社

文化公益委員会　委員長　入谷 正章

文化公益委員会は、当クラブの「文化活動および社会奉仕活動」を担当することが職務となっていますが、具体的には社会公益賞とキワニス文庫の贈呈先を選考し、役員会に答申する活動をしています。

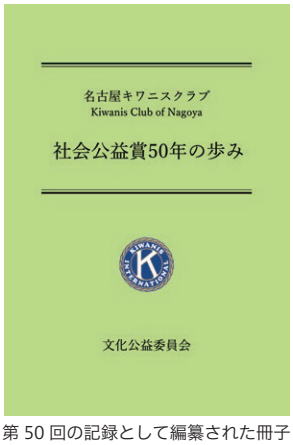
今年で社会公益賞は第 57 回目（1968 年開始）、キワニス文庫は第 52 回目（1975 年開始）となります。その贈呈式は、新聞、テレビなどに取り上げられ、当クラブにとって重要な行事となっています。

贈呈先は、会員からの推薦、愛知県・名古屋市からの情報などを参考に、当クラブの活動方針、賞の目的、社会貢献の度合い、運営体制の整備状況などの選考基準を基に選出しています。

社会公益賞は、当初は「草の根福祉」と評価されていましたが、最近はキワニスの重要な使命である「Serving the children of the world」のモットーのもとに子どもの福祉・成長に貢献する活動をしているか否かに重点をおいて選考しています。今年の 60 周年記念事業の贈呈先の一つである名古屋小児がん基金は 2016 年の社会公益賞の贈呈先です。

キワニス文庫は、愛知県内の主要病院の小児科、児童養護施設、私設図書館などに贈呈しています。本の贈呈は大変喜ばれており、子どもの健やかな成長に寄与するものと期待しています。

社会公益賞やキワニス文庫の贈呈事業は、当クラブの社会的なプレゼンスを高めうる中核的な事業であり、これからも地道に継続していくことが望まれます。



第 50 回の記録として編纂された冊子

青少年教育委員会　委員長　熊田 登与子

1　活動方針

子どもたちの成長・発達を見守る、殊に困難を抱えた子どもたち(児童養護施設の子どもたち、病気と闘う子どもたち)の成長・発達を見守り、支援する以下の事業を行っています。

2　活動内容

(1)青少年教育事業

①なごや子育てフォーラム

1998 年から長期にわたり共催している事業です。幼児の保護者同士の交流や親子のふれあいを通じた子育て支援事業として、名古屋市幼児教育研究協議会が、毎年 7 月頃に開催しています。講師は、TV の子ども番組の出演者、童謡歌手、絵本作家など、日頃から幼児と接している方々で、親子で一緒になって体を使ってゲームをしたり、遊んだり、歌ったり、毎年親子で楽しく参加できる企画となっています。

②里親フォーラムあいち

里親とは、保護者の病気や離婚、虐待など様々な事情により、自分の家庭で生活できない子どもたちを必要な期間、温かい家庭的な雰囲気の中で養育していただく方々です。

里親制度は、社会が皆で子どもたちを見守り、育てて行く、子どもたちのための制度です。

里親フォーラムあいちは、2009 年に当クラブの働きかけで、愛知県里親会連合会と名古屋市里親会こどもピース(旧名古屋市親和会)により、里親の方たちの情報交換・交流の場として立ち上げられました。当クラブが児童虐待防止のための活動を検討する中で、里親の方々を支援することの必要性を確認し、働きかけたもので、2009 年から共催しています。年に 1 回、講演会や里親の体験発表、里親同士の意見交換会を実施し、有意義な会合となっています。

③キワニスルーム

名古屋市内の児童養護施設などで生活する子どもへの学習支援と進学への動機づけを促すことを目的として、2013 年の夏休みから名古屋市立大学と名古屋市が共催する「ようこそ大学へ！プロジェクト」に共感し、会員企業の協力を得て、2019 年度から「キワニスルーム」と名付けた事業で参加協力しています。

その基本的な考えは、i 当クラブ会員が自分の仕事について、子どもたちにわかりやすく説明しながら交流します。これにより、子どもたちは、知らない世界の大人と出会い、知らなかった仕事について知ることができます。ii キワニスクラブのように「子どもたちの成長を願っている大人が、施設の外にも大勢いる」とのメッセージを届けます。iii 子どもたちが自分の将来を考える時、広い視野から物事を考えてほしい。そのための 1 つの契機となることを目指します。

困難を抱えた子どもたちの成長・発達を見守り、支援する重要な事業です。多くの会員企業や会員の参加、ご協力を願っています。

(2)創立 50 周年記念事業

①「キッズインタープリター養成」事業に対する助成

愛・地球博記念公園内に「キワニスの森」という当クラブが長年にわたり育ててきた森があり、その中に、愛知県環境部によって「もりの学舎」が建てられました。愛知県環境部が「もりの学舎」を拠点にして、子どもたちに自然の大切さを知ってもらい、自然に親しむとともに、環境を守る行動ができる大人に育ってもらいたいという「もりの学舎まつりの開催～キッズインタープリター養成～」事業を行っており、当クラブが 50 周年記念事業として 2017 年から協賛しています。時代に即し、ボランティア養成事業としても意義があるため、60 周年事業としても継続します。

②名古屋キワニスクラブ奨学金

愛知県内の児童養護施設出身で、大学・短大・専門学校に進学した学生の就職活動中の生活費の支援のために創設された給付型奨学金です。多数の応募があった時期もありましたが、他の奨学金制度、生活支援制度が整ってきていることから、2025 年度・2026 年度は応募がない状況に鑑み、周年事業終了時に終了することになりました。

（3）児童養護施設へのキャリア教育支援

愛知県内の全児童養護施設に、2023年から毎年、「おしごと年鑑」等将来の職業選択に役立つ書籍を贈っています。キワニスルームと同様に、児童養護施設の子どもたちに、世の中には多くの仕事や資格があることを知ってもらう目的です。

（4）若い世代との交流促進

日本地区SLP委員会の取り組みであるSLP(Service Leadership Programs)については、模索をしている状況です。2024年からは、南山大学を訪問し、ボランティアサークルとの連携を模索しています。また、名古屋市立大学の学生とも「ようこそ大学へ！プロジェクト」終了後に懇談会を行っています。

なお、1980年から支援してきました名古屋市教育委員会主催の「家庭教育講演会」は、主催者の判断により2023年で終了しました。

リクリエーション委員会　委員長　香川 利光

リクリエーション委員会は、会員同士が気軽に交流でき、“参加して楽しい”と感じていただける時間づくりを目指しています。例会や行事を通じて会員相互の親睦を深め穏やかな雰囲気の中で生まれる絆が、クラブの活性化につながると思います。

主な行事としてはゴルフ会、麻雀大会、観劇鑑賞などを開催してきました。

ゴルフ会は忙しい会員の皆さんが参加しやすいよう土曜日を中心に利便性のよいゴルフ場での開催を心がけています。近年はシニアの方の参加が多く、皆さんに公平に楽しんでいただけるようダブルペリア方式で開催しております。夏が暑く避暑、親睦をかね涼しい木曽駒高原まで足を延ばし1泊2プレイの遠征ゴルフも開催しました。20名程の参加をいただき、夜の食事会は大変盛り上がり親睦を深めあえました。

麻雀大会も参加しやすいよう例会の後に開催することにしております。3組ほどの参加ですが、楽しみにしている会員さんも多くこれからも開催してまいりたいと思います。

音楽と観劇の鑑賞会は事務局の応援もあり多くの開催をしておりチケットの取りにくい公演、特等席など個人では手配が大変な公演も気軽に参加でき、会員だけでなく家族の方にも楽しんでいただいています。

野球観戦、サッカー観戦なども地元チームもありますので、観劇以外にも交流の場を広げるよう企画していきたいと思います。

新入会員の方など例会だけでは、すぐに打ち解けることが難しい事もあると思います。会員の皆様の意見を取り入れながら参加しやすい行事、会員がなじみやすい雰囲気づくりなど目指していきたいと思います。


木曽駒高原カントリークラブ


レイクグリーンゴルフ倶楽部


木曽駒高原　夕食会

社会奉仕活動の記録

新しい活動

当クラブの奉仕活動の多くは、長期にわたり継続されています。それは 34 ～ 35 ページの「歴史を刻む活動」に記載する通りです。これらの活動に加え、この 10 年では以下の新しい活動にも取り組んでいます。

【キワニスルーム】(ようこそ大学へ！ プロジェクトへの参加)

名古屋市立大学と名古屋市が平成 25 年度(2013 年度)から行っている「ようこそ大学へ！プロジェクト」は、名古屋市内の児童養護施設等で生活する子どもたちを大学に招き大学生活を体験させる取り組みです。

当クラブは、この趣旨に賛同し令和元年度(2019 年度)より会員が大学に出向き、自分の仕事について子どもたちに説明する「キワニスルーム」を開設しています。(令和 2 年度はコロナ禍のためメッセージ DVD を製作)

これにより「社会には色々な大人がおり様々な仕事がある。君たちの幸せを願う大人が大勢いる。」という二つのメッセージを伝えています。毎年 100 名以上の子どもが参加しています。自分の将来を幅広く考えてもらいたい、学ぶことの楽しさを知り大学等への進学意欲も高めてほしいと願い行っています。



【児童養護施設へのキャリア教育支援】

児童養護施設で暮らす子どもたちは、両親などが働く姿を目にすることが少なく、そのため自分が将来、働く時のロールモデルを施設職員とすることが多いようです。当クラブは、これらの子どもたちが将来の進路を幅広く考えられるよう支援するため令和 5 年度(2023 年度)より愛知県下の全ての児童養護施設(35 施設)に「おしごと年鑑」「13 歳の進路」「しごとへの道」「君に伝えたい本当にやりたいことの見つけかた」などのキャリア教育に関する図書を贈呈しています。



【児童養護施設への「おいしい食べ物」の贈呈】

当クラブは、コロナ禍の時期、愛知県内の児童養護施設に遊具や玩具を贈る緊急支援事業を行いました。

これを令和 5 年度(2023 年度)からは各施設に希望する「おいしい食べ物」を届けるプログラムとして継続しています。施設のクリスマスや新年のイベントにおいて、食材の豊かさやおいしさが、楽しい会話のきっかけとなり、そのイベントに少しでも華を添えることができればと願って行っています。令和 5 年度(2023 年度)は 6 施設、令和 6 年度(2024 年度)は 8 施設、令和 7 年度(2025 年度)は 5 施設、令和 8 年度(2026 年度)は 8 施設へ届けました。



【キワニスルーム IN 愛・地球博記念公園】
（ASPAC RISE 2026 コンテストでの最優秀賞受賞）

「ASPAC RISE 2026」は、ASPAC が行った「持続可能性と環境問題に関する奉仕活動」についてのコンテストです。当クラブは「キワニスの森」「キッズインタープリター養成事業支援」、令和 8 年（2026 年）3 月に開催した「キワニスルーム IN 愛・地球博記念公園」を活動内容として、コンテストに参加し、キワニスクラブ部門で最優秀賞を受賞しました。当日は子どもたちに「自然に親しみ環境を守ることの大切さ」を伝えるため愛知県開催の「もりの学舎まつり」会場で、牛乳パックを再利用した「手帳型付箋セット」や「色鉛筆セット」を配布しました。





コロナ禍での特別支援

令和元年（2019 年）に発生した新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、わが国の経済社会に深刻な事態を招きました。これは当地域の学生や子どもたちの生活にも深刻な影響をもたらしました。当クラブは、先行きが見えない中で頑張っている大学生や子どもたちに希望の灯を届けるために次の支援活動を行いました。

【コロナ禍における学生支援寄付】

新型コロナウイルス感染症は、アルバイト収入の激減をもたらし、多くの大学生に経済面で深刻な影響を与えました。これに対し当クラブは困窮する学生の実情を愛知県内の国公立大学に出向き確認した上で 7 大学に合計 620 万円を寄付しました。

令和 2 年（2020 年）10 月に名古屋大学・名古屋工業大学・名古屋市立大学、令和 3 年（2021 年）10 月に愛知教育大学・愛知県立大学・愛知県立芸術大学・豊橋技術科学大学に、例会で贈呈式を行い各校の学長にお渡ししました。



【児童養護施設への緊急支援】

学校が休校となった子どもたちは外出を禁じられました。この子どもたちを励まそうと令和 2 年（2020 年）5 月から令和 4 年（2022 年）2 月までの 2 年間、愛知県内の全ての児童養護施設（35 施設）に対し緊急支援品を贈呈しました。施設毎に子どもたちの要望に応じた遊具や玩具（タブレット端末、ゲームソフト、鉄道玩具）など 10 万円相当の物品を贈呈しました。

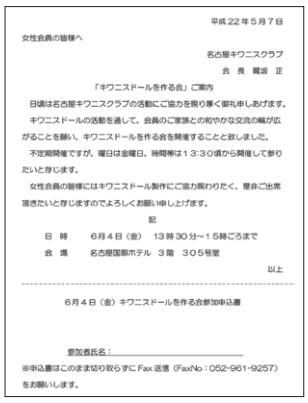


キワニスドールを作る会の歩み

キワニスドールを作る会は、平成 22 年(2010 年)6 月に第 1 回が開催され、令和 8 年(2026 年)5 月 29 日には記念すべき第 100 回目の開催となりました。その歴史を振り返ってみたいと思います。

【第 1 回開催のキワニスドールを作る会】

記念すべき第 1 回は、平成 22 年 6 月 4 日に、当時の例会場「名古屋国際ホテル」にて開催されました。6 名の女性会員および会員ご家族の皆様にご参加いただき、30 個のキワニスドールが製作されました。



平成22年5月7日

女性会員の皆様へ

名古屋キワニスクラブ
会 長 鵜飼 正

「キワニスドールを作る会」ご案内

日頃は名古屋キワニスクラブの活動にご協力を賜り厚く御礼申しあげます。
キワニスドールの活動を通して、会員のご家族との和やかな交流の輪が広がることを願い、キワニスドールを作る会を開催することと致しました。
不定期開催ですが、曜日は金曜日、時間帯は13:30頃から開催して参りたいと存じます。
女性会員の皆様にはキワニスドール製作にご協力賜わりたく、皆様ご出席頂きたいと存じますのでよろしくお願い申し上げます。

記

日 時　6月4日（金）13時30分～15時ごろまで
会 場　名古屋国際ホテル 3階 305号室

以上

6月4日（金）キワニスドールを作る会参加申込書

参加者氏名：

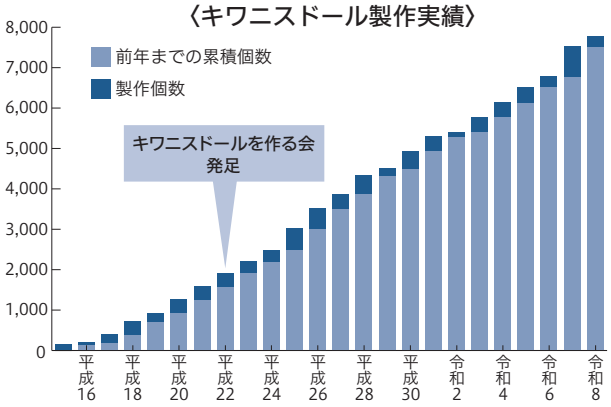
※申込書はこのまま切り取らずに Fax 送信（FaxNo：052-961-9257）をお願いします。

第 1 回キワニスドールを作る会のご案内

【これまでのキワニスドール製作数の推移】

当クラブでは、キワニスドールを作る会の第 1 回開催以前より、不定期にキワニスドールの製作を行ってまいりました。(第 1 回開催以前の製作数：1,905 個)。その後、キワニスドールを作る会において着実に製作数を積み重ね、これまでに 4,100 個を超えるキワニスドールを製作いたしました。さらに、キワニスドールを作る会の皆様のご協力によるキワニスドール製作例会の開催、会員有志の方による製作分も含めますと、累計製作数は 7,700 個を超え、これらのキワニスドールは、約 150 か所の病院小児科や看護学校等にお届けしています。

〈キワニスドール製作実績〉



【キワニスドールを直接手渡ししてきました！】

日時：令和 8 年 4 月 28 日(火)13 時～

贈呈先：名古屋掖済会病院

〈病院の方からのコメント〉

当院では、例年 50 ～ 60 個のキワニスドールを、入院・手術を受けるお子さんにお渡ししております。手術前日の説明時などにドールを手渡し、その後、お子さん自身が顔や衣服を描き込み、手術当日にはそのドールを抱いて手術室へ向かっています。入院・手術を受けるお子さんは 1,000 人を超えており、すべてのお子さんにお渡しすることは難しい状況ではありますが、必要とされる患者さんへ、年間 50 ～ 60 個のキワニスドールを有り難く使わせていただいております。



■キワニスドールの寄贈(贈呈数の多い順)

名古屋掖済会病院、一宮市立市民病院、愛知県医療療育総合センター中央病院(旧 愛知県心身障害者コロニー)、名古屋開府 400 年事業、公立陶生病院、日本赤十字豊田看護大学、名古屋市立大学病院、あいち小児保健医療総合センター、大垣市民病院、藤田医科大学 保健衛生学部看護学科、名古屋市立大学看護学部、刈谷豊田総合病院、藤田医科大学病院(旧 藤田保健衛生大学付属病院)、岐阜県総合医療センター、岐阜大学医学部附属病院、日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院(旧 名古屋第一赤十字病院)、名古屋医療センター、名古屋大学医学部付属病院、安城更生病院、にじいろのいえ(社会福祉法人大同宏緑会)、豊橋市民病院、済衆館病院、愛知医科大学病院

【記念すべき 100 回目のキワニスドールを作る会】

日時：令和 8 年 5 月 29 日(金)10 時半～

場所：名古屋マリオットアソシアホテル

参加者：女性会員・会員ご家族　10 名　男性会員　10 名



(後方左から) 近藤 達也　鈴木 信好　築山 宗彦　伊藤 哲　松井 徹(てつ)　相羽 博文　小林 宏之　磯部 悟　柘野 善隆
(前方左から) 服部 君江　岡野 浩子　伊藤 啓子　三宅 雅子　福西 辰子　安藤 雅子　川村 友子　片桐 百合子　可知 良子　北井 清美　〈撮影〉森田 英靖　(敬称略)









100回に寄せて ～みらいへのメッセージ～

・医療関係者の方、お子様から感謝のお言葉をいただけることに胸が熱くなります。皆様の笑顔を励みにしながら、今後も続けていきたいと思います。

・皆様とおしゃべりしながら、キワニスドール製作に関わることができて、とても楽しく参加しています。今後も長く続けていきたいと思います。

・90歳を超えて、声掛けていただき、参加できるのは大変ありがたいです。

・この白いキワニスドールに、子どもたちの思い思いの絵が彩られ、使われているかと思うと、やる気がわきます。

・子どもたちの喜ぶ笑顔を想像しながら、楽しく活動させていただいております。

・100回も続けてきたと思うと感慨深いです。今後は、男性方にも参加いただき、長く続くように頑張ってまいりたいと思います。

その他、多くのメッセージをいただきました。当日は、令和 8 年度松井会長より、記念の花束がお一人お一人に手渡しされ、60 周年記念事業実行委員会の築山委員長よりお祝いのメッセージをいただき、和やかに開催されました。次の 10 年、その先も、子どもたちの笑顔のため、キワニスドールを作る会が継続されることを願っています。

歴史を刻む活動

当クラブは、活動の基本となる例会を会員相互の協力により毎週金曜日に開催しています。社会奉仕活動は、常に子どもたちの置かれた状況を見つめながら進めています。リクリエーション活動は「和気あいあい」で行っています。これらの活動の 60 年の軌跡を振り返ります。

例会活動

創立60周年記念祝賀会は2726回目の例会

第1回の通常例会は、昭和41年（1966年）4月に名古屋国際ホテルで開催され、創立60周年記念祝賀会は2726回目の例会に当たります。平成27年（2015年）3月には国際規約に沿って規約が全面改定され、翌年には名誉会員制度が制定されました。



コロナ禍に対応した例会運営

新型コロナウイルス感染拡大は、例会運営に大きな支障をもたらしました。通常は年間43回前後の開催ですが、令和2年度（2020年度）は29回、翌年度は26回に止まりました。オンライン例会、役員会や委員会の書面開催、例会場テーブルのレイアウト変更等など多くの対応策が講じられました。

例会場と事務局の移転

創立以来、例会場と事務局は名古屋国際ホテルにありましたが、同ホテルの建替に伴い名古屋マリオットアソシアホテルに移転しました。平成29年（2017年）2月3日開催の第2334回例会が新会場での最初の例会となりました。

社会奉仕活動

ASPAC2004名古屋大会

平成16年（2004年）3月にASPAC2004名古屋大会を開催しました。800名近いキワニアンが集まり盛大な三日間の大会となりました。

50年を迎えた「キワニスの森」

創立10周年記念事業として昭和52年度（1977年度）に愛知県青少年公園（現 愛・地球博記念公園）に1800本の木を植樹しました。それが大きく成長し、「キワニスの森」となりました。ここで行われる「キッズインタープリター（子どもの森の案内人）養成事業」を支援しています。



「キワニスドールを作る会」

キワニスドールを作る会は、平成22年度（2010年度）に女性会員と女性の会員家族により立ち上げられ、令和8年（2026年）5月に第100回を迎えました。会の様子は32〜33ページに掲載しています。

クラブ創立2年目から続く「社会公益賞」

クラブ創立2年目から続く社会公益賞は、これまでに社会福祉、子ども関連、医療、国際などの81の団体・個人に贈呈しています。令和元年度（2019年度）の第50回時には「社会公益賞50年の歩み」が編纂されました。



病院小児科や福祉施設に贈呈する「キワニス文庫」

キワニス文庫は、昭和50年度（1975年度）から始まりました。「本が大好きな子どもたちに育って欲しい」との願いを込め、これまでに84の病院小児科、福祉施設に贈呈しています。令和8年度（2026年度）に第52回を迎えました。

当初から協賛する「名古屋子育てフォーラム」

名古屋子育てフォーラムは、「子育てへの不安を解消する」ことを目的とし、名古屋市幼児教育研究協議会が開催しています。当クラブは、平成10年度（1998年度）の開始当初より開催費用の協賛を続けています。2年後の令和10年度（2028年度）に第30回となります。

20回を迎えた「里親フォーラムあいち」

里親フォーラムあいちは、当クラブが愛知県と名古屋市の里親会に働きかけて創設した事業です。平成21年（2009年）11月に初開催され、里親の皆さんの研修と交流の場となっています。当クラブは開催費用を支援し、令和8年度（2026年度）で第20回となりました。

【 リクリエーション活動 】

いつも和やかな「秋・春の旅行会」

秋・春の旅行会は、昭和47年（1972年）5月から始まり、令和8年（2026年）3月には97回目として天橋立方面の三社に参拝しました。



300回を超える「ゴルフ同好会」

ゴルフ同好会は、創立翌年の昭和42年（1967年）に第1回が名古屋ゴルフ倶楽部和合コースで開かれました。近年は夏に1泊2日の会が開かれるなど更に活発になっています。令和8年（2026年）6月には第322回が催されました。



幅広く鑑賞する「音楽と観劇の会」

音楽と観劇の会は、平成20年度（2008年度）から始まりました。ミュージカル、歌舞伎、現代劇、落語、オーケストラなどを家族の皆さんと幅広く鑑賞しています。令和8年（2026年）7月には169回目として劇団四季名古屋新劇場のこけら落とし公演「オペラ座の怪人」を鑑賞しました。

このほか、「食事会（夏・冬）」「麻雀大会（年3回）」「クリスマス会」なども活発に行っています。

この10年の歩み

平成29年度（2017年度）


春の旅行会　高山祭屋台の総曳き揃え見学


持出例会　犬山城見学


納涼と懇親の会　ラ・グランターブル ドゥ キタムラ

10/ 3　音楽と観劇の会（日本特殊陶業市民会館）
　　歌舞伎「吉例顔見世」昼の部
10/ 7　新年度初例会（第 2322 回例会）
10/11　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場）
　　「美輪明宏ロマンティック音楽会」
10/13　リクリエーション委員会
10/14　音楽と観劇の会（日本特殊陶業市民会館）
　　歌舞伎「吉例顔見世」夜の部
10/19　キワニスドールを作る会
10/21　事業企画委員会
　　総務委員会
　　青少年教育委員会
10/28　文化公益委員会
11/ 2　財務委員会
11/ 4　役員会
11/ 4　音楽と観劇の会（名古屋四季劇場）
　　劇団四季「リトルマーメイド」
11/11　平成 29 年度第 1 回通常総会（第 2327 回例会）
11/12 ～ 11/13
　　秋の旅行会（晴れの国 岡山倉敷満喫の旅）
11/17　第 274 回ゴルフ会（京和ゴルフ倶楽部）
11/18　事業企画委員会
11/24　キワニスドールを作る会
12/ 2　中部ディビジョン会議
12/ 9　役員会
　　事業企画委員会
12/14　事業企画委員会
12/16　クリスマス会
 1/13　新年会員懇談会
 1/22　もりの学舎まつり第 1 回準備会
 1/27　キワニスドールを作る会
 2/ 3　名古屋マリオットアソシアホテル移転後初例会
 2/16　音楽と観劇の会（中日劇場）
　　宝塚歌劇雪組「星逢一夜 ,Greatest HITS!」
 2/19　もりの学舎まつり第 2 回準備会
 2/21　雪見と懇親の会（神谷 名古屋）
 2/22　雪見と懇親の会（神谷 名古屋）
 2/24　麻雀大会
 2/24　役員会
　　事業企画委員会
 2/26　第 11 回里親フォーラムあいち
　　講師：日本福祉大学教授　牧 真吉 氏
　　「通じ合う関係性が子どもを育てる」
　　～体験が積み重なって今の性格を形成している～
 3/ 4　キワニスワンデー
　　講師：中日新聞社 編集局 社会部記者　杉藤 貴浩 氏
　　「子どもの貧困と奨学金制度」
3/20　もりの学舎まつり（もりの学舎 in 愛・地球博記念公園）
3/25　第 275 回ゴルフ会（多治見カントリークラブ）
4/ 7　選挙管理委員会
4/14　財務委員会
　　推薦委員会
4/18　キワニスドールを作る会
4/21　役員会
4/23　音楽と観劇の会（中日劇場）
　　落語「中日特選落語会」
4/29 ～ 4/30
　　春の旅行会（55 年ぶりの高山祭屋台の総曳き揃え見学）
5/10　家庭教育講演会
　　講師：作家・教育評論家　中井 俊己 氏
　　「親も子も幸せになるために 今できること」
5/12　文化公益委員会
5/12　平成 29 年度第 2 回通常総会（第 2347 回例会）
5/18　第 276 回ゴルフ会（花ノ木ゴルフクラブ）
5/19　中部ディビジョン会議
5/20　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場）
　　ミュージカル「紳士のための愛と殺人の手引き」
5/26　キワニスドール作成例会
6/ 9　文化公益委員会
6/15　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場）
　　ミュージカル「パレード」
6/16　事業企画委員会
6/23　持出例会（名鉄犬山ホテル）犬山城見学
6/30　役員会
7/ 5　キワニスドールを作る会
7/ 8　第 20 回なごや子育てフォーラム
　　講師：ロケットくれよん　山口 たかし 氏、高田 さとし 氏
　　「おやこでふれあい こころぽかぽか」
7/28　第 48 回社会公益賞 第 43 回キワニス文庫贈呈式
　　（第 2358 回例会）
8/ 3　納涼と懇親の会（ラ・グランターブル ドゥ キタムラ）
8/ 7　新入会員懇親会（東京 竹葉亭）
8/18　事業企画委員会
8/24　新入会員懇親会（東京 竹葉亭）
9/ 1　第 51 回チャーターナイト記念特別例会
9/15　麻雀大会
9/19　財務委員会
9/21　キワニスドールを作る会
9/22　役員会
9/29　平成 29 年度第 3 回通常総会（第 2365 回例会）
9/30　第 277 回ゴルフ会（中京ゴルフ倶楽部 石野コース）

平成30年度（2018年度）


春の旅行会　世界遺産日光社寺を巡る旅


持出例会　名古屋城



日本地区年次総会熊本大会

10/ 6　新年度初例会（第 2366 回例会）
10/11　音楽と観劇の会（中日劇場）
　　ミュージカル「レ ミゼラブル」
10/19　音楽と観劇の会（日本特殊陶業市民会館）
　　歌舞伎「錦秋名古屋顔見世」夜の部
10/20　文化公益委員会
10/23　音楽と観劇の会（日本特殊陶業市民会館）
　　歌舞伎「錦秋名古屋顔見世」昼の部
10/27　財務委員会
　　事業企画委員会
11/ 6　役員会
11/10　平成 30 年度第 1 回通常総会（第 2370 回例会）
11/14　キワニスドールを作る会
11/16　第 278 回ゴルフ会（涼仙ゴルフ倶楽部）
11/17　事業企画委員会
12/ 8　事業企画委員会
　　青少年教育委員会
12/15　クリスマス会
12/19　音楽と観劇の会（中日劇場）
　　「さよなら中日劇場 岡幸二郎 in ミュージカルコンサート」
1/12　新年会員懇談会
　　事業企画委員会
1/19　文化公益委員会
1/20　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場）
　　ミュージカル「屋根の上のヴァイオリン弾き」
1/21　もりの学舎まつり第 1 回準備会
1/23　キワニスドールを作る会
1/26　麻雀大会
2/13　雪見と懇親の会（梨杏）
2/18　もりの学舎まつり第 2 回準備会
2/15　音楽と観劇の会（刈谷市総合文化センター）
　　ミュージカル「ヘッズアップ」
2/20　音楽と観劇の会（中日劇場）
　　宝塚歌劇星組「うたかたの恋 /Bouquet de TAKARAZUKA」
2/23　役員会
2/24　第 12 回里親フォーラムあいち
　　講師：杉山 登志郎 氏「発達障害と愛着障害」
3/ 1　キワニスドールを作る会
3/18　もりの学舎まつり（もりの学舎 in 愛・地球博記念公園）
3/18　音楽と観劇の会（中日劇場）
　　落語「中日特選落語会」
4/ 5　キワニスドールを作る会
4/ 6　選挙管理委員会
4/ 8　音楽と観劇の会（御園座）
　　歌舞伎「柿葺落四月大歌舞伎」昼の部
4/10　音楽と観劇の会（御園座）
　　歌舞伎「柿葺落四月大歌舞伎」夜の部
4/11　音楽と観劇の会（御園座）
　　歌舞伎「柿葺落四月大歌舞伎」夜の部
4/13　財務委員会
　　推薦委員会
4/13　新入会員懇親会（東京 竹葉亭）
4/15　音楽と観劇の会（御園座）
　　歌舞伎「柿葺落四月大歌舞伎」昼の部
4/21　第 279 回ゴルフ会（多治見カントリークラブ）
4/27　役員会
5/ 7　音楽と観劇の会（御園座）
　　スーパー歌舞伎 II「ワンピース」
5/ 8　家庭教育講演会
　　講師：THINK-AID 主宰　狩野 みき 氏
　　「子どもの『考える力』を育む親子のコミュニケーション」
5/11　平成 30 年度第 2 回通常総会（第 2391 回例会）
5/11　麻雀大会
5/25　文化公益委員会
6/ 1　キワニスワンデー（第 2394 回例会）
　　「キワニスドールを作りましょう！」
　　名古屋市立大学看護学部の皆さんと
6/ 2 ～ 6/ 3
　　春の旅行会（世界遺産「日光の社寺」を巡る旅）
6/ 9　第 280 回ゴルフ会（ナガシマカントリークラブ）
6/15　役員会
6/22　持出例会（ホテルナゴヤキャッスル）
　　名古屋城本丸御殿の見学
6/28　キワニスドールを作る会
6/29　音楽と観劇の会（ナゴヤドーム）
　　中日ドラゴンズ観戦会
7/ 6　事業企画委員会
7/20　第 49 回社会公益賞 第 44 回キワニス文庫贈呈式
　　（第 2401 回例会）
7/14　第 21 回名古屋子育てフォーラム
　　講師：菊地 政隆 氏
　　“まあせんせい”（静岡第一テレビ 歌のおにいさん）
　　「おやこでふれあい にこにこ笑顔」
7/26　キワニスドールを作る会
8/ 7　納涼と懇親の会（あつた蓬莱軒 本店）
8/ 9　音楽と観劇の会（御園座）
　　ミュージカル「モーツァルト！」
8/24　麻雀大会
8/31　第 52 回チャーターナイト記念特別例会
9/11　財務委員会
9/14　役員会
9/26　キワニスドールを作る会
9/28　平成 30 年度第 3 回通常総会（第 2409 回例会）
9/29　第 281 回ゴルフ会（花ノ木ゴルフクラブ）

平成31年度／令和元年度（2019年度）


秋の旅行会　奈良国宝巡りの旅


雪見と懇親の会　ミクニナゴヤ


第1回キワニスルーム

10/ 5　新年度初例会（第 2410 回例会）
事業企画委員会
メンバーシップ委員会
10/10　音楽と観劇の会（名古屋四季劇場）
劇団四季「ノートルダムの鐘 ©Disney」
10/12　財務委員会
10/17　音楽と観劇の会（日本特殊陶業市民会館）
ミュージカル「ジャージー・ボーイズ」
10/19　文化公益委員会
10/19　音楽と観劇の会（御園座）歌舞伎「吉例顔見世」夜の部
10/22　音楽と観劇の会（御園座）歌舞伎「吉例顔見世」昼の部
10/25　音楽と観劇の会（日本特殊陶業市民会館）
ミュージカル「マイ・フェア・レディ」
10/26　役員会
10/30　キワニスドールを作る会
11/ 2　平成 31 年度第 1 回通常総会（第 2414 回例会）
リクリエーション委員会
11/ 3　秋の旅行会（予約殺到のオーベルジュ・ドぷれざんす桜井で
フレンチ！奈良国宝巡りの旅）
11/16　中部ディビジョン会議
事業企画員会
11/16　麻雀大会
11/17　第 282 回ゴルフ会（中京ゴルフ倶楽部 石野コース）
11/23　持出例会・キワニスワンデー（愛・地球博記念公園）
「キワニスの森」での植樹と「サツキとメイの家」見学
12/ 7　事業企画委員会
12/13　クリスマス会
12/18　音楽と観劇の会（御園座）ミュージカル「マリー・アントワネット」
1/11　新年会員懇談会
文化公益委員会
1/20　もりの学舎まつり第 1 回準備会
1/22　キワニスドールを作る会
1/25　事業企画委員会
2/ 1　文化公益委員会
青少年教育委員会
2/ 6　雪見と懇親の会（ミクニナゴヤ）
2/10　音楽と観劇の会（御園座）落語 鶴瓶御園座独演会
2/17　もりの学舎まつり第 2 回準備会
2/27　キワニスドールを作る会
3/ 1　役員会
3/10　音楽と観劇の会（刈谷市総合文化センター）
ミュージカル「キューティー・ブロンド」
3/17　もりの学舎まつり（もりの学舎 in 愛・地球博記念公園）
3/23　第 13 回里親フォーラムあいち
講師：真生会富山病院心療内科部長　明橋 大二 氏
「子育てハッピーアドバイス」～自己肯定感を育む関わりを考える～
3/30　第 283 回ゴルフ会（多治見カントリークラブ）
4/10　選挙管理委員会
4/11　キワニスドールを作る会
4/17　音楽と観劇の会（御園座）陽春花形歌舞伎「南総里見八犬伝」
4/19　推薦委員会
財務委員会
4/24　音楽と観劇の会（日本特殊陶業市民会館）「十二番目の天使」
4/26　役員会
5/ 3　音楽と観劇の会（御園座）
MUSICAL「笑う男 The Eternal Love - 永遠の愛 - 」
5/ 9　家庭教育講演会
講師：心理学博士、産業能率大学兼任講師　榎本 博明 氏
「子どもの力を引き出す親子のコミュニケーション
～折れない心を育てるために～」
5/10　平成 31 年度第 2 回通常総会（第 2436 回例会）
5/17　青少年教育委員会
5/18　第 284 回ゴルフ会（新南愛知カントリークラブ美浜コース）
5/24　麻雀大会
6/ 4　第 285 回ゴルフ会（愛知カンツリー倶楽部）
6/13　音楽と観劇の会（御園座）ミュージカル「レ・ミゼラブル」
6/14　文化公益委員会
役員会
6/ 8～6/ 9
春の旅行会（日本武尊の足跡を巡る秩父二社」と
ブラタモリで紹介された話題の「地下神殿」散策）
6/23　音楽と観劇の会（名古屋四季劇場）- 浅利慶太追悼公演 - 劇団四季
「ジーザス・クライスト＝スーパースター［エルサレム・バージョン］」
6/26　キワニスドールを作る会
7/ 6　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場）ミュージカル「ピピン」
7/12　第 50 回社会公益賞 第 45 回キワニス文庫贈呈式
（第 2444 回例会）
7/13　第 22 回なごや子育てフォーラム
講師：菊地 政隆 氏“まあせんせい”
（学校法人菊地学園理事長、しらこばと幼稚園園長）
「親子で楽しく歌ったり体を動かしたりして遊ぼう」
7/23　音楽と観劇の会（日本特殊陶業市民会館）
演劇「ドライビング・ミス・デイジー」
7/25　キワニスドールを作る会
8/ 1　納涼と懇親の会（LA BETTOLA da Ochiai NAGOYA）
8/ 2　事業企画委員会
8/ 4　音楽と観劇の会（名古屋四季劇場）
- 浅利慶太追悼公演 - 劇団四季「エビータ」
8/ 9　ようこそ大学へ！プロジェクト
「キワニスルーム」（名古屋市立大学）
8/ 9　メンバーシップ委員会
8/23　マニラキワニスクラブ表敬訪問
8/23　音楽と観劇の会（ナゴヤドーム）中日ドラゴンズ観戦会
8/30　第 53 回チャーターナイト記念特別例会
9/ 3　新入会員の皆様との懇親会（浅田・名古屋伊兵衛）
9/13　新入会員の皆様との懇親会（中国料理 梨杏）
9/18　キワニスドールを作る会
9/18　財務委員会
9/18　音楽と観劇の会（名古屋四季劇場）劇団四季「パリのアメリカ人」
9/20　役員会
9/27　平成 31 年度第 3 回通常総会（第 2453 回例会）
9/27　麻雀大会
9/28　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場）ミュージカル「ラ・マンチャの男」
9/28　第 286 回ゴルフ会（中京ゴルフ倶楽部 石野コース）

令和2年度（2020年度）


秋の旅行会　京都仁和寺の観音堂特別拝観


雪見と懇親の会　壺中天


第290回ゴルフ会　ナガシマカントリークラブ

10/ 4　新年度初例会（第 2454 回例会）
10/ 4　総務委員会
10/ 6　秋の旅行会
（今を逃すと見られない京都話題沸騰の『仁和寺』
特別拝観と世界の賓客をお迎えする『京都迎賓館』）
10/11　財務委員会
10/18　役員会
リクリエーション委員会
10/24　キワニスドールを作る会
10/25　文化公益委員会
事業企画委員会
広報委員会
10/25　音楽と観劇の会（御園座）「吉例顔見世」
11/ 1　令和 2 年度第 1 回通常総会（第 2458 回例会）
11/ 8　中部ディビジョン会議
11/ 9　キワニスワンデー
11/22　麻雀大会
11/29　事業企画委員会
11/30　第 287 回ゴルフ会（愛岐カントリークラブ）
12/11　事業企画委員会
12/11　クリスマス会
12/21　ミュージカル「ダンス オブ ヴァンパイア」（御園座）
1/10　新年会員懇談会
1/17　ASPAC 説明会
1/19　もりの学舎まつり第 1 回準備会
1/26　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場）
N 響定期演奏会
1/28　キワニスドールを作る会

2/ 4　雪見と懇親の会（フランス料理 壺中天）
2/ 7　役員会
2/18　音楽と観劇の会（御園座）
宝塚歌劇月組ミュージカル・ロマン「赤と黒」
2/21　事業企画委員会
3/28　第 288 回ゴルフ会（多治見カントリークラブ）
6/11　第 289 回ゴルフ会（愛知カンツリー倶楽部）
7/31　中部ディビジョン会議
8/ 2　第 14 回里親フォーラムあいち
講師：大阪教育大学教育学部 准教授
ファザーリング・ジャパン、FJ 関西顧問　小崎 恭弘 氏
「パパの子育て！家族の子育て！」
8/ 7　第 51 回社会公益賞
第 46 回キワニス文庫贈呈式（第 2479 回例会）
8/14　役員会
9/ 4　第 54 回チャーターナイト記念特別例会
9/ 6　もりの学舎まつり（もりの学舎 in 愛・地球博記念公園）
9/11　財務委員会
9/17　役員会
9/25　令和 2 年度第 3 回通常総会（第 2483 回例会）
9/26　第 290 回ゴルフ会（ナガシマカントリークラブ）

令和3年度（2021年度）


里親フォーラムあいち（ZOOM開催）


もりの学舎まつり　第2回準備会


第293回ゴルフ会　多治見カントリークラブ

10/ 2　新年度初例（第 2484 回例会）
10/14　キワニスドールを作る会
10/16　財務委員会
　　文化公益委員会
10/23　役員会
10/23　キワニスワンデー
　　「キワニスワンデー学生支援寄付」贈呈式
10/24　第 291 回ゴルフ会（京和カントリー倶楽部）
10/30　広報委員会
11/ 6　令和 3 年度第 1 回通常総会（第 2489 回例会）
　　リクリエーション委員会
11/13　総務委員会
11/14　第 292 回ゴルフ会（中京ゴルフ倶楽部 石野コース）
11/17　キワニスドールを作る会
11/20　メンバーシップ委員会
11/27　青少年教育委員会
12/11　文化公益委員会
1/17　もりの学舎まつり第 1 回準備会
1/23　音楽と観劇の会（名古屋四季劇場）
　　ミュージカル「ライオンキング」
2/12　文化公益委員会（ZOOM 開催）
2/14　もりの学舎まつり第 2 回準備会
2/19 ～ 2/25
　　役員会（書面開催）
3/ 6　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場）
　　ミュージカル「屋根の上のヴァイオリン弾き」
3/12　文化公益委員会
3/14　もりの学舎まつり（もりの学舎 in 愛・地球博記念公園）
3/27　第 293 回ゴルフ会（多治見カントリークラブ）

4/ 2　選挙管理委員会
4/ 9　文化公益委員会
　　推薦委員会
4/11　第 15 回里親フォーラムあいち（ZOOM 開催）
　　講師：サヘル・ローズ氏
　　「出会いこそ生きる力～血のつながりをこえて～」
4/16　文化公益委員会
　　財務委員会
　　事業企画委員会
4/18　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場）
　　ブロードウェイミュージカル「アリージャンス～忠誠～」
4/23　役員会
5/11　家庭教育講演会（ZOOM 開催）
　　講師：公認心理師、臨床心理士、
　　東京医科歯科大学 助教　渡邊 洋子 氏
　　「親子のきずなを深める 子どもへのかかわり方
　　～自己肯定感を育むために～」
5/12 ～ 5/15
　　令和 3 年度第 2 回通常総会（書面開催）
5/21　広報委員会（ZOOM 開催）
6/25　キワニスドールを作る会
7/10　子育てフォーラム（ZOOM 開催）
7/16　第 52 回社会公益賞
　　第 47 回キワニス文庫贈呈式（第 2516 回例会）
7/28　音楽と観劇の会（日本特殊陶業市民会館）
　　ストレートプレイ「森 フォレ」
8/ 5　ようこそ大学へ！プロジェクト
　　「キワニスルーム」（名古屋市立大学）
9/ 3 ～ 9/ 7
　　財務委員会（書面開催）
9/10 ～ 9/14
　　役員会（書面開催）
9/22 ～ 9/25
　　令和 3 年度第 3 回通常総会（書面開催）

令和4年度（2022年度）


新入会員懇親会



チャーターナイト記念特別例会


納涼と懇親の会　オーベルジュ・ド・リルナゴヤ

10/ 1　新年度初例会（第 2522 回例会）
10/ 8　キワニスドールを作る会
10/ 8　文化公益委員会
　　事業企画委員会
10/15　財務委員会
10/22　役員会
10/22　キワニスワンデー
　　「キワニスワンデー学生支援寄付」贈呈式
10/23　第 294 回ゴルフ会（南山カントリークラブ）
10/29　メンバーシップ委員会
　　リクリエーション委員会
11/ 5　令和 4 年度第 1 回通常総会（第 2527 回例会）
　　青少年教育委員会
11/ 6　音楽と観劇の会（御園座）
　　ミュージカル「GREASE グリース」
11/19　中部ディビジョン会議
11/19　キワニスドールを作る会
　　事業企画委員会
11/20　第 295 回ゴルフ会（中京ゴルフ倶楽部 石野コース）
11/20　音楽と観劇の会（日本特殊陶業市民会館）
　　「Home, I'm Darling ホーム、アイムダーリン」
12/10　文化公益委員会
　　事業企画委員会
12/16　クリスマス会
12/21　第 296 回忘年ゴルフ会（愛知カンツリー倶楽部）
 1/14　新年会員懇談会
　　事業企画委員会
 1/16　もりの学舎まつり第 1 回準備会
 1/19　音楽と観劇の会（日本特殊陶業市民会館）
　　「劇団四季のアンドリュー・ロイド＝
　　ウェバー コンサート～アンマスクド～」
 1/28　文化公益委員会
 2/13　もりの学舎まつり第 2 回準備会
 2/18　事業企画委員会
 2/18 ～ 2/24
　　役員会（書面開催）
 2/23　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場）
　　「メ～テレ Premium Concert 2022」
 2/25　キワニスドールを作る会
 3/ 4　文化公益委員会
 3/ 6　第 16 回里親フォーラムあいち
　　講師：上鹿渡 和宏 氏
　　「これからの里親養育、社会的養育
　　～子どもたちと私たちの笑顔のために～」
 3/13　もりの学舎まつり（もりの学舎 in 愛・地球博記念公園）
 3/25　キワニスドールを作る会
 3/26　第 297 回ゴルフ会（多治見カントリークラブ）
 4/ 8　選挙管理委員会
 4/ 9　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場）
　　「ラ・カージュ・オ・フォール ～籠の中の道化たち～」
4/10　音楽と観劇の会（刈谷市総合文化センター）
　　ミュージカル「ブラッド・ブラザーズ」
4/15　財務委員会
　　推薦委員会
4/22　役員会
4/23　音楽と観劇の会（御園座）
　　「陽春花形歌舞伎」
5/10　家庭教育講演会
　　講師：矢間 あや 氏
　　「寝る子は育つ～子どもの睡眠習慣を整える親の
　　かかわり方～」
5/13　令和 4 年度第 2 回通常総会（第 2547 回例会 ）
　　文化公益委員会
5/20　キワニスドールを作る会
5/24 ～ 5/27
　　役員会（書面開催）
6/ 7　音楽と観劇の会（日本特殊陶業市民会館）
　　「遊雀 × 伯山 × 太福スペシャル演芸会」
6/24　音楽と観劇の会（御園座）
　　「千と千尋の神隠し」
6/25　第 298 回ゴルフ会（ナガシマカントリークラブ）
7/ 2　春の旅行会
　　（信貴山朝護孫子寺参拝「奥秘仏 毘沙門天王像御開帳」
　　なら歴史芸術文化村見学「文化財修復現場公開」）
7/ 6　新入会員懇親会（名古屋マリオットアソシアホテル）
7/ 8　キワニスドールを作る会
7/12　新入会員懇親会（名古屋マリオットアソシアホテル）
7/13　第 299 回ゴルフ会（名古屋ゴルフ倶楽部 和合コース）
7/15　第 53 回社会公益賞
　　第 48 回キワニス文庫贈呈式
　　（第 2555 回例会）
7/25　納涼と懇親の会
　　（フランス料理 オーベルジュ・ド・リル ナゴヤ）
8/ 2　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場）
　　劇団四季「ロボット・イン・ザ・ガーデン」
8/ 5　中部ディビジョン会議
　　役員会
8/ 8　ようこそ大学へ！プロジェクト
　　「キワニスルーム」（名古屋市立大学）
8/26　第 56 回チャーターナイト記念特別例会
8/27　音楽と観劇の会（名古屋四季劇場）
　　劇団四季「CATS」
9/ 3　第 300 回記念ゴルフ会（中京ゴルフ倶楽部 石野コース）
9/ 9　財務委員会
9/10　子育てフォーラム
9/16　キワニスドールを作る会
9/16　役員会
9/25　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場）
　　ミュージカル「ミス・サイゴン」
9/30　令和 4 年度第 3 回通常総会（第 2563 回例会 ）

令和5年度（2023年度）


雪見と懇親の会　トラットリアトペ



チャーターナイト記念特別例会


第302回忘年ゴルフ会　名古屋ゴルフ倶楽部 和合コース

9/30　事業企画委員会
10/ 2　音楽と観劇の会（刈谷市総合文化センター 大ホール）
　　メ～テレ 60 周年「ヘンリー八世」
10/ 7　新年度初例会（第 2564 回例会）
10/ 7　青少年教育委員会
　　文化公益委員会
10/ 8、10/13
　　音楽と観劇の会（御園座）歌舞伎「坂東玉三郎特別公演」
10/14　財務委員会
10/21　役員会
　　リクリエーション委員会
10/28　メンバーシップ委員会
11/ 4　令和 5 年度第 1 回通常総会（第 2568 回例会）
11/ 4　広報委員会
11/17　第 301 回ゴルフ会（愛岐カントリークラブ）
11/18　キワニスドールを作る会
11/25　中部ディビジョン会議
　　事業企画委員会
11/26、11/27
　　音楽と観劇の会（日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール）
　　ミュージカル「ジャージー・ボーイズ」
11/30　広報委員会懇談会
12/ 4　音楽と観劇の会（岡崎市民会館 あおいホール）
　　「第 30 回岡崎市民クラシックコンサート」
12/ 6　音楽と観劇の会（御園座）ミュージカル「エリザベート」
12/ 9　文化公益員会
　　事業企画委員会
12/15　クリスマス会
12/22　第 302 回忘年ゴルフ会（名古屋ゴルフ倶楽部 和合コース）
12/24　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場 大ホール）
　　ミュージカル「天使にラブソングを～シスター・アクト～」
1/13　新年会員懇談会（夜間）
1/15　もりの学舎まつり第 1 回準備会
2/ 9　音楽と観劇の会（御園座）
　　宝塚歌劇 雪組公演 ミュージカル「BONNIE＆CLYDE」
2/10　キワニスドールを作る会
2/14　雪見と懇親の会（イタリア料理「トラットリア トペ」）
2/12　もりの学舎まつり第 2 回準備会
2/17　文化公益委員会
2/19　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場 コンサートホール）
　　「NHK 交響楽団定期演奏会」
2/20　青少年教育委員会
2/21　音楽と観劇の会（御園座）
　　宝塚歌劇 雪組公演 ミュージカル「BONNIE＆CLYDE」
2/24 ～ 3/ 3
　　役員会（書面開催）
2/26　第 17 回里親フォーラムあいち
　　講師：宮津 航一 氏
　　「こうのとりのゆりかごから始まった僕の人生
　　～血縁を超えた家族に支えられて～」
3/10　キワニスドール製作例会
3/12　もりの学舎まつり（もりの学舎 in 愛・地球博記念公園）
3/12　音楽と観劇の会（刈谷市総合文化センター 大ホール）
　　ミュージカル「バンズ・ヴィジット 迷子の警察音楽隊」
3/17　麻雀大会
3/24　選挙管理委員会
3/25　第 303 回ゴルフ会（多治見カントリークラブ）
3/25　音楽と観劇の会（御園座）ミュージカル「ドリームガールズ」
4/ 7　推薦委員会
4/ 9　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場 大ホール）
　　ミュージカル「ジキルとハイド」
4/14　財務委員会
　　文化公益委員会
4/14　夜間例会
4/16　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場 コンサートホール）
　　「第 46 回名古屋国際音楽祭 オープニング・ガラ・コンサート」
4/21　役員会
5/ 9　家庭教育講演会
　　講師：一般社団法人 Yukuri-te
　　代表理事・作家・小児科医　湯浅 正太 氏
　　「子どもの心を育てよう！」
5/12　令和 5 年度第 2 回通常総会（第 2589 回例会）
5/12　総務委員会
5/19　キワニスドールを作る会
5/26　役員会
　　事業企画委員会
5/27　第 304 回ゴルフ会（三甲ゴルフ倶楽部 京和コース）
6/ 2　持出例会（ラ・グランターブル ドゥ キタムラ）
6/16　事業企画委員会
6/28　キワニスドールを作る会
6/30　広報委員会
6/30　麻雀大会
7/ 7　夜間例会
7/14　臨時総会
7/15　なごや子育てフォーラム
7/18　新入会員懇親会（名古屋マリオットアソシアホテル）
7/21　第 54 回社会公益賞
　　第 49 回キワニス文庫贈呈式（第 2598 回例会）
7/25　新入会員懇親会（浅田・名古屋伊兵衛）
7/26　第 305 回ゴルフ会（愛知カンツリー倶楽部 東山コース）
7/28　キワニスドールを作る会
8/ 2　納涼と懇親の会（スカイレストラン スターゲイト）
8/ 4　中部ディビジョン会議
8/ 4　ガバナー公式訪問例会（第 2600 回例会）
8/ 5　音楽と観劇の会（御園座）
　　ブロードウェイミュージカル「ピーター・パン」
8/ 8　ようこそ大学へ！プロジェクト
　　「キワニスルーム」（名古屋市立大学）
9/ 1　第 57 回チャーターナイト記念特別例会
9/15　財務委員会
9/22　役員会
9/22　麻雀大会
9/29　令和 5 年度第 3 回通常総会（第 2605 回例会）
9/30　第 306 回ゴルフ会（レイクグリーンゴルフ倶楽部）

令和6年度（2024年度）



チャーターナイト記念特別例会


秋の旅行会（日本地区年次総会鹿児島大会半日旅行会）


キワニスドールを作る会

10/ 6　新年度初例会（第 2606 回例会）
10/ 6　リクリエーション委員会
10/13　事業企画委員会
　　青少年教育委員会
10/14　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場 大ホール）
　　ミュージカル「ラグタイム」
10/14、10/21
　　音楽と観劇の会（御園座）
　　歌舞伎 錦秋特別公演「東海道四谷怪談」
10/20　財務委員会
　　役員会
10/27　文化公益委員会
　　メンバーシップ委員会
11/ 6　総務委員会
11/10　キワニスドールを作る会
11/17　令和 6 年度第 1 回通常総会（第 2611 回例会）
11/17　広報委員会
　　事業企画委員会
11/18　第 307 回ゴルフ会（中京ゴルフ倶楽部 石野コース）
11/23　音楽と観劇の会（日本特殊陶業市民会館 フォレストホール）
　　「チョコレートドーナツ」
11/30　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場 コンサートホール）
　　「クリスチャン・ツィメルマン ピアノ・リサイタル」
12/ 1　事業企画委員会
12/ 8　麻雀大会
12/13　クリスマス会
12/16　音楽と観劇の会（刈谷市総合文化センター 大ホール）
　　音楽劇「ねじまき鳥クロニクル」
12/20　第 308 回忘年ゴルフ会（名古屋ゴルフ倶楽部 和合コース）
12/27　音楽と観劇の会（名古屋マリオットアソシアホテル）
　　「石丸幹二 Year-end Special Lunch Show」
1/12　新年会員懇談会（夜間）（第 2615 回例会）
1/13　音楽と観劇の会（日本特殊陶業市民会館 フォレストホール）
　　劇団四季「クレイジーフォー・ユー」
1/14　もりの学舎まつり第 1 回準備会
1/19　文化公益委員会
1/26　キワニスドールを作る会
　　広報委員会
2/11　もりの学舎まつり第 2 回準備会
2/22 ～ 2/28
　　役員会（書面開催）
2/24　音楽と観劇の会（御園座）ミュージカル「トッツィー」
3/ 2　音楽と観劇の会（日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール）
　　三谷幸喜新作舞台「オデッサ」
3/ 3　第 18 回里親フォーラムあいち
　　講師：養育里親　養子縁組里親
　　「育てよう里親の養育力、つながることでひらける未来
　　～複雑な背景を抱える子どもから学ぶ～」
3/ 8　文化公益委員会
3/12　雪見と懇親の会
　　（オールデイダイニング「THE 7th TERRACE」）
3/15　選挙管理委員会
3/17　もりの学舎まつり（もりの学舎 in 愛・地球博記念公園）
3/22　キワニスドールを作る会
3/29　持出例会（ラ・グランターブルドゥキタムラ）（第 2625 回例会）
3/30　第 309 回ゴルフ会（多治見カントリークラブ）
4/ 5　麻雀大会
　　推薦委員会
4/12　文化公益委員会
4/13　音楽と観劇の会（刈谷市総合文化センター 大ホール）
　　演劇「リア王」
4/19　役員会
　　財務委員会
　　夜間例会（第 2628 回例会）
5/ 7　青少年教育委員会
5/10　事業企画委員会
　　令和 6 年度第 2 回通常総会（第 2629 回例会）
5/11　音楽と観劇の会（御園座）
　　三代猿之助四十八撰の内「スーパー歌舞伎 ヤマトタケル」
5/17　キワニスドールを作る会
5/18　第 310 回ゴルフ会（三甲ゴルフ倶楽部 京和コース）
5/30　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場 コンサートホール）
　　「名古屋国際音楽祭 モンテカルロ･フィルハーモニー管弦楽団」
5/31　青少年教育委員会
　　文化公益委員会
6/ 3 ～ 6/ 7
　　役員会（書面開催）
6/16　音楽と観劇の会（東海市芸術劇場 大ホール）
　　演劇「ハムレット Q1」
6/30　音楽と観劇の会（御園座）
　　ミュージカル「この世界の片隅に」
7/ 5　納涼夜間例会（第 2636 回例会）
7/12　麻雀大会
7/13　なごや子育てフォーラム
7/19　第 55 回社会公益賞
　　第 50 回キワニス文庫贈呈式（第 2638 回例会）
7/23　新入会員懇親会（浅田 名古屋伊兵衛）
7/24、7/27、7/30
　　音楽と観劇の会（御園座）
　　宝塚花組公演ミュージカル「ドン・ジュアン」
7/26　キワニスドールを作る会
8/ 3　第 311 回ゴルフ会（木曽駒高原カントリークラブ）
8/ 4　第 312 回ゴルフ会（木曽駒高原カントリークラブ）
8/ 6　ようこそ大学へ！プロジェクト
　　「キワニスルーム」（名古屋市立大学）
8/11　音楽と観劇の会
　　（Niterra 日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール）
　　ミュージカル「モダン・ミリー」
8/30　第 58 回チャーターナイト記念特別例会（第 2643 回例会）
9/13　秋の旅行会
　　日本地区年次総会鹿児島大会半日旅行会
9/20　財務委員会
　　役員会
9/27　令和 6 年度第 3 回通常総会（第 2646 回例会）

令和7年度（2025年度）



日本地区年次総会福島大会


中日ドラゴンズ観戦会（中日対日本ハム戦）


第317･318回ゴルフ会　木曽駒高原カントリークラブ

10/ 4　新年度初例会（第 2647 回例会）
事業企画委員会
10/11　キワニスドールを作る会
10/12　音楽と観劇の会（名古屋四季劇場）
劇団四季「バケモノの子」
10/25　財務委員会
役員会
11/ 1　文化公益委員会
リクリエーション委員会
11/ 2　第 313 回ゴルフ会（中京ゴルフ倶楽部 石野コース）
11/ 8　60 周年記念事業準備委員会
キワニスドールを作る会
11/15　令和 7 年度第 1 回通常総会（第 2653 回例会）
麻雀大会
11/18　事業企画委員会懇親会
11/22　中部ディビジョン会議
事業企画委員会
11/24　音楽と観劇の会（ウインクあいち 大ホール）
舞台「芭蕉通夜舟」
12/ 6　60 周年記念事業準備委員会
事業企画委員会
12/12　クリスマス会
12/19　第 314 回忘年ゴルフ会（愛知カンツリー倶楽部 東山コース）
12/22　音楽と観劇の会（名古屋マリオットアソシアホテル）
「石丸幹二クリスマスランチショー」
1/10　新年会員懇談会（夜間）（第 2657 回例会）
1/12　もりの学舎まつり第 1 回準備会
1/17　文化公益委員会
60 周年記念事業準備委員会
事業企画委員会
1/24　キワニスドールを作る会
2/ 2　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場コンサートホール）
「メ～テレ Premium Concert 2025」
2/ 7　60 周年記念事業準備委員会
2/ 9　もりの学舎まつり第 2 回準備会
2/12　雪見と懇親の会（浅田 名古屋伊兵衛）
2/21　持出例会（ラ・グランターブルドゥキタムラ）（第 2663 回例会）
2/28　選挙管理委員会
3/ 2　第 19 回里親フォーラムあいち
親子で楽しむセントレア見学
～空の玄関口で、つながれ！広がれ！仲間の輪～
3/ 2　音楽と観劇の会（御園座）
ミュージカル「SIX」（日本キャスト版）
3/ 7　文化公益委員会
60 周年記念事業準備委員会
3/16　もりの学舎まつり（もりの学舎 in 愛・地球博記念公園）
3/22 ～ 3/23
春の旅行会
（伊勢神宮・橿原神宮を
皇學館大学　長谷川 怜先生と巡る雅な旅）
3/28　推薦委員会
麻雀大会
3/29　第 315 回ゴルフ会（多治見カントリークラブ）
4/ 4　文化公益委員会
4/11　財務委員会
役員会
4/20　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場 コンサートホール）
「第 48 回名古屋国際音楽祭 オープニング･ガラ･コンサート」
5/ 9　令和 7 年度第 2 回通常総会（第 2672 回例会）
60 周年記念事業実行委員会
5/10　音楽と観劇の会（東海市芸術劇場 大ホール）
ミュージカル「ボニー＆クライド」
5/16　事業企画委員会
5/24　音楽と観劇の会（名古屋四季劇場）
劇団四季「ゴースト＆レディ」
6/ 6　60 周年記念事業実行委員会
6/ 7　第 316 回ゴルフ会（レイクグリーンゴルフ倶楽部）
6/13　納涼夜間例会（第 2677 回例会）
6/20　音楽と観劇の会（バンテリンドーム ナゴヤ）
中日ドラゴンズ観戦会「中日ドラゴンズ対日本ハム」
6/26　音楽と観劇の会（御園座）
ミュージカル「二都物語」
6/27　キワニスドールを作る会
7/ 4　キワニスドール製作例会（第 2679 回例会 ）
60 周年記念事業実行委員会
7/11　広報委員会
7/12　なごや子育てフォーラム
7/18　第 56 回社会公益賞
第 51 回キワニス文庫贈呈式（第 2681 回例会）
青少年教育委員会
7/29　新入会員懇親会（浅田 名古屋伊兵衛）
8/ 1　中部ディビジョン会議
8/ 6　ようこそ大学へ！プロジェクト
「キワニスルーム」（名古屋市立大学）
8/ 8　60 周年記念事業実行委員会
8/12　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場 大ホール）
劇団四季「赤毛のアン」
8/21　事業企画委員会懇親会
音楽と観劇の会（御園座） 宝塚歌劇雪組公演
ミュージカル「An American in Paris パリのアメリカ人）」
8/22　財務委員会
麻雀大会
8/29　持出例会（オルクドール）（第 2686 回例会）
8/30　第 317 回ゴルフ会（木曽駒高原カントリークラブ）
8/31　第 318 回ゴルフ会（木曽駒高原カントリークラブ）
9/ 5　第 59 回チャーターナイト記念特別例会（第 2687 回例会）
9/19　役員会
リクリエーション委員会
9/26　令和 7 年度第 3 回通常総会（第 2689 回例会 ）
9/27　音楽と観劇の会（愛知県芸術劇場 大ホール）
「レ・ミゼラブル ワールドツアースペクタキュラー」

令和8年度（2026年度）


新年会員懇談会


もりの学舎まつり　第1回準備会


ASPAC･国際合同マニラ大会　マニラ市内観光

10/ 3　新年度初例会（第 2690 回例会）
　　総務委員会
　　60 周年記念事業実行委員会
10/10　事業企画委員会
　　広報委員会
10/15、10/20
　　音楽と観劇の会（御園座）
　　歌舞伎「八代目 尾上菊五郎 襲名披露
　　六代目 尾上菊之助 襲名披露
　　第五十一回 吉例顔見世」
10/17　財務委員会
　　文化公益委員会
10/24　役員会
11/ 1　第 319 回ゴルフ会（中京ゴルフ倶楽部 石野コース）
11/ 1　音楽と観劇の会（名古屋四季劇場）
　　ミュージカル「マンマ・ミーア！」
11/ 7　令和 8 年度第 1 回通常総会（第 2695 回例会）
　　事業企画委員会
　　60 周年記念事業実行委員会
11/14　麻雀大会
11/21　持出夜間例会（エスパシオナゴヤキャッスル）
　　（第 2697 回例会）
11/28　キワニスドールを作る会
12/ 5　中部ディビジョン会議
　　事業企画委員会
　　60 周年記念事業実行委員会
12/10　クリスマス会
12/16　第 320 回ゴルフ会（愛知カンツリー倶楽部 東山コース）
12/21　音楽と観劇の会（名古屋マリオットアソシアホテル）
　　「石丸幹二クリスマスランチショー」
12/27　音楽と観劇の会（御園座）
　　ミュージカル「SPY×FAMILY」
1/ 9　文化公益委員会
　　新年会員懇談会（夜間）（第 2700 回例会）
1/11　もりの学舎まつり第 1 回準備会
1/16　60 周年記念事業実行委員会
　　キワニスドールを作る会
1/18　第 20 回里親フォーラムあいち
　　親子で楽しむでんきの科学館
1/23　メンバーシップ委員会
1/30　青少年教育委員会
2/13　60 周年記念事業実行委員会
　　麻雀大会
2/15　もりの学舎まつり第 2 回準備会
2/20　持出例会（ラ・グランターブル ドゥ キタムラ）
　　（第 2706 回例会）
2/23　音楽と観劇の会（御園座）
　　ミュージカル「ISSA in Paris」
2/27　選挙管理委員会
3/ 6　文化公益委員会
　　60 周年記念誌 歴代会長座談会
3/13　60 周年記念事業実行委員会
3/20 ～ 3/21
　　春の旅行会
　　（神代の伝説に思いを馳せる天橋立三社参り）
3/22　もりの学舎まつり（もりの学舎 in 愛・地球博記念公園）
3/27　推薦委員会
3/28　第 321 回ゴルフ会（多治見カントリークラブ）
4/ 3　60 周年記念事業実行委員会
4/10　財務委員会
4/17　事業企画委員会
　　文化公益委員会
4/25　音楽と観劇の会（御園座）
　　歌舞伎「流白浪燦星（ルパン三世）」
5/ 8　役員会
　　60 周年記念事業実行委員会
5/15　文化公益委員会
　　令和 8 年度第 2 回通常総会（第 2715 回例会）
　　麻雀大会
5/29　キワニスドールを作る会
6/ 5　60 周年記念事業実行員会
6/ 6　第 322 回ゴルフ会（ベルフラワーカントリー倶楽部）
6/12　事業企画委員会
6/18 ～ 6/19
　　国際キワニス会長表敬訪問
6/23　音楽と観劇の会（御園座）
　　宝塚歌劇星組公演
　　「花より男子 II－Shooting STAR－」
6/24 ～ 6/28
　　ASPAC・国際合同マニラ大会
7/ 3　第 57 回社会公益賞
　　第 52 回キワニス文庫贈呈式（第 2721 回例会）
7/ 3　60 周年記念事業実行員会
7/11　なごや子育てフォーラム
7/15　音楽と観劇の会（名古屋四季劇場 熱田）
　　劇団四季「オペラ座の怪人」
7/17　中部ディビジョン会議
　　60 周年記念事業実行員会
7/29　新入会員懇親会（オルクドール・サロン）
7/31　60 周年記念事業実行員会
　　キワニスドールを作る会
8/ 6　ようこそ大学へ！プロジェクト
　　「キワニスルーム」（名古屋市立大学）
8/ 7　創立 60 周年記念式典・祝賀会
8/20　キワニスドールを作る会
8/21　事業企画委員会
8/28　会員懇談会「皆勤賞・精勤賞表彰式」
　　財務委員会
9/ 5　第 323 回ゴルフ会（木曽駒高原カントリークラブ）
9/ 6　第 324 回ゴルフ会（木曽駒高原カントリークラブ）
9/ 8　月見と懇親の会　コンラッド名古屋　宴会場「AKARI」
9/18　役員会
9/25　令和 8 年度第 3 回通常総会（第 2731 回例会）
　　麻雀大会

思い出のアルバム

平成29年度（2017年度）



平成29年（2017年）2月3日　名古屋マリオットアソシアホテル初例会



平成29年（2017年）1月20日　名古屋国際ホテル最終例会



平成29年（2017年）3月　もりの学舎まつり開会式



平成28年（2016年）11月　秋の旅行会　岡山県旧閑谷学校



平成29年（2017年）7月　国際パリ大会

平成30年度（2018年度）



平成29年（2017年）11月　第278回ゴルフ会（涼仙ゴルフ倶楽部）



平成30年（2018年）6月
春の旅行会　栃木県日光二荒山神社中宮嗣



平成30年（2018年）6月　持出例会　名古屋城本丸御殿見学



平成30年（2018年）8月　納涼と懇親の会（蓬莱軒）



平成30年（2018年）9月　日本地区年次総会熊本大会

平成31年度／令和元年度（2019年度）



平成30年（2018年）11月　第282回ゴルフ会（中京ゴルフ倶楽部）



令和元年（2019年）6月　春の旅行会　埼玉県首都圏外郭放水路



平成30年（2018年）12月　クリスマス会



令和元年（2019年）8月　マニラキワニスクラブ表敬訪問



Detroit No.1 Club訪問

令和2年度（2020年度）



令和元年（2019年）11月　岸本ガバナーを囲む懇親会



令和2年（2020年）3月
第288回ゴルフ会（多治見カントリークラブ）



令和2年（2019年）10月　秋の旅行会　京都府仁和寺の観音堂



令和元年（2019年）11月　キワニスワンデー　でんきの科学館

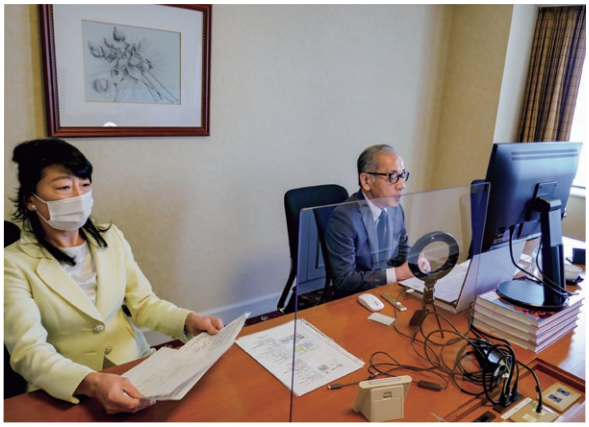


令和2年（2020年）6月
新型コロナウイルス感染症拡大による児童養護施設への緊急支援（慈友学園への贈呈）

令和3年度（2021年度）



令和2年（2020年）10月　例会


令和3年（2021年）2月　第1回オンライン例会を開催



令和2年（2020年）10月　キワニスワンデー学生支援寄付　贈呈式


令和3年（2021年）7月　アクリルパーテーションを設置して例会を開催

令和4年度（2022年度）



令和4年（2022年）3月　もりの学舎まつり



令和4年（2022年）9月　第300回記念ゴルフ会（中京ゴルフ倶楽部）



令和4年（2022年）7月　春の旅行会　奈良県信貴山朝護孫子寺参拝　料亭十三屋



令和4年（2022年）7月　第53回キワニス社会公益賞・第48回キワニス文庫贈呈式

令和5年度（2023年度）



令和5年（2023年）3月　キワニスドール製作例会


令和5年（2023年）6月　持出例会（ラ・グランターブル ドゥ キタムラ）



令和5年（2023年）5月　例会　元宝塚歌劇団 まほろば遊氏を迎えて



令和5年（2023年）7月　夜間例会
中部経済同友会代表幹事 宮﨑直樹氏を迎えて


令和5年（2023年）8月
ようこそ大学へ！プロジェクト「キワニスルーム」（名古屋市立大学）

令和6年度（2024年度）



令和5年（2023年）12月　クリスマス会



令和6年（2024年）1月　新年会員懇談会



令和6年（2024年）3月　もりの学舎まつり



令和6年（2024年）9月　日本地区年次総会鹿児島大会

令和7年度（2025年度）



令和7年（2025年）8月
第2回中部ディビジョン会議エクスカーション（トヨタ産業技術記念館）



令和7年（2025年）3月　春の旅行会　奈良県橿原神宮



令和7年（2025年）8月
ようこそ大学へ！プロジェクト「キワニスルーム」（名古屋市立大学）



令和7年（2025年）9月　日本地区年次総会福島大会



令和7年（2025年）7月　キワニスドール製作例会

令和8年度（2026年度）



令和7年（2025年）11月
持出夜間例会（エスパシオナゴヤキャッスル）



令和8年（2026年）6月
Michael Mulhaul国際キワニス会長　当クラブ表敬訪問



令和8年（2026年）6月　ASPACマニラ大会



ASPAC RISE 2026
キワニスクラブ部門　最優秀賞受賞





令和7年（2025年）12月　クリスマス会



令和8年（2026年）3月　春の旅行会　京都府天橋立

編集後記

会員ならびに関係の皆様のご協力により創立 60 周年記念誌を完成させることができました。編集担当一同、心より厚く御礼申し上げます。

記念誌を編集するにあたり、私たちは事務局で保管する設立以来の記録に目を通しました。

それにより、先輩諸氏が常に奉仕活動のマンネリ化を排し、進取の気持ちでその時代の子どもたちを応援してきたことを知りました。そして、その気持ちは現在の当クラブにも脈々と受け継がれていることに気づきました。この記念誌は、最近の 10 年間に焦点を当て、編集しましたが、誌面で複数の新規奉仕活動を紹介することができたのもその証左といえます。

改めて、この進取の精神と、子どもたちへ注がれる熱く、優しい眼差しを、次世代に繋いでいく責務を感じた次第です。

このたび、編集活動を通じ、クラブの歴史を知り、集まって和気あいあいと、歴史を取りまとめていく、まさに大事な活動であったと実感しました。

世界は、紛争、分断、格差拡大、気候変動、様々な課題を抱えていますが、次の 10 年もその後も、子どもたちの笑顔のために、当クラブが継続、発展していく上で、この記念誌が多少なりとも参考となれば幸いです。

編集担当一同

創立60 周年記念事業実行委員会

委員長　築山 宗彦

委　員　磯部 悟　入谷 正章　蟹江 浩嗣　熊田 登与子
小林 宏之　近藤 達也　清水 元敦　末岡 仁
鈴木 誠二　鈴木 信好　高橋 伸夫　富澤 正
藤岡 高広　松井 徹　森田 英靖　山本 光子

事務局　小窪 晴子

創立60 周年記念誌編集担当

磯部 悟　鈴木 信好
小林 宏之　鈴木 誠二　森田 英靖

名古屋キワニスクラブ創立60周年記念誌

発　行　令和8年8月
発行者　名古屋キワニスクラブ
〒450-6002 名古屋市中村区名駅1-1-4 名古屋マリオットアソシアホテル内
https://www.nagoyakiwanis.jp
印　刷　竹田印刷株式会社

［非売品］


KIWANIS CLUB OF NAGOYA
KIWANIS
INTERNATIONAL